

「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」TEMDEC (Telemedicine Development Center of Asia)活動報告：第13巻

<https://doi.org/10.15017/4403550>

出版情報：「超高速ネットワークを利用したアジア遠隔医療プロジェクト」 TEMDEC活動報告. 13, 2017-03. TENDEC Office
バージョン：
権利関係：



5-2. 写真レポート

#610 インドネシアとの技術研修報告会

2016.03.11

【イベント名】 インドネシアとの技術研修報告会	【概要】 アイルランガ大学歯学部Dr. Aqsaが遠隔医療技術に関する研修の報告会として、インドネシアのアイルランガ大学とインドネシア大学、そして交流の深い日本の広島大学、鹿児島大学を接続したカンファレンスを企画・実施した。会では研修の成果報告及び歯科の遠隔医療教育の実施について議論が行われた。本接続はシステムの選択や接続テストなどすべてDr. Aqsaにより行われた。H.323で接続され、品質も良かった。
【期日】 2016.03.11	
【会場】 九州大学病院（日本）、 インドネシア大学（インドネシア）、 アイルランガ大学（インドネシア）、 鹿児島大学（日本）、 広島大学（日本）	
	研修報告を行ったDr. Aqsa。
撮影場所：九州大学病院	アイルランガ大学長室より参加したDr. Djoko。
	
提示されたスライド。	スクリーンに映し出される6地点。左上は広島大学。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
インドネシア大学での会場の様子。	九州大学病院での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#612 第 8 回 内視鏡クラブ E-カンファレンス

2016.03.16

【イベント名】 第 8 回 内視鏡クラブ E-カンファレンス	【概要】 マレーシアとサウジアラビアから新たに2施設を迎えた今回の会議において、90分という限られた時間枠の中で発表とライブデモンストレーションが行われた。15分という短い時間枠の中、アジア消化器センターが光ファイバーによる経口胆道鏡検査を行い、胆管癌を実例説明した。常時参加している施設の 하나가ネットワークとハードウェアの問題により接続を切断せざるを得ない状況となったことを除けば、全体として有意義な会議であった。
【期日】2016.03.16	
【会場】 九州大学病院（日本）、ディーナナス・マンゲッシュカー病院（インド）、アジア消化器センター（インド）、肝胆道科学センター（インド）、ブラウイジャヤ大学（インドネシア）、チョーライ病院（ベトナム）、マラヤ大学（マレーシア）、マレーシアサインズ大学（マレーシア）、チュラロンコン大学（タイ）、ノボシビルスク州立医科大学ノボシビルスク州地域病院（ロシア）、キングハーリド大学病院（サウジアラビア）	九州大学病院からコメントするDr. Ho（左）。
撮影場所：九州大学病院	ブラウイジャヤ大学での会場の様子。
	
アジア消化器センターからの内視鏡手術のライブ映像。	スクリーンに映し出されるスライドと7地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
キングハーリド大学病院での会場の様子。	マレーシアサインズ大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：マレーシアサインズ大学

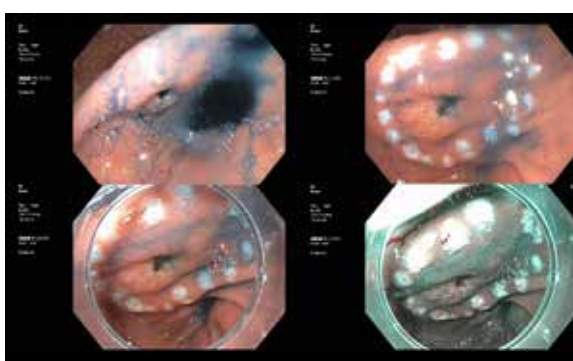
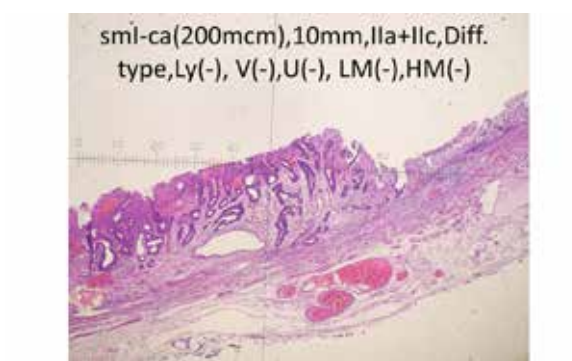
#613 第49回日本臨床腎移植学会総会

2016.03.24

【イベント名】 第49回日本臨床腎移植学会総会 国際テレカンファ「アジアにおける腎移植」 【期日】2016.03.24 【会場】 米子コンベンションセンター BIG SHIP（日本）、 アサン医療センター（韓国）、 ビエット ドウック 病院（ベトナム）	【概要】 米子BIG SHIPと韓国、ベトナムの3か所をVidyo Programで接続し、「アジアにおける腎移植」と題して、多元中継の国際テレカンファを開催。日本、韓国、ベトナムの腎移植最新情報が紹介された。画像、音声ともに問題なく配信され、参加者はこのシステムに興味を持ち、将来の国際会議として注目していた。居ながらにして最新の国際情報がわかること、複数で同時に意見交換できること、英語での受け答えが重要なことも再認識された。
	
司会を務めるDr. 高原（左）とDr. 田邊（右）。	ビエット ドウック 病院での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	モニターに映し出される3地点の様子。左はアサン医療センター。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
米子コンベンションセンター BIG SHIPでの会場の様子。	質問を行う会場の参加者。
撮影場所：米子コンベンションセンター BIG SHIP	撮影場所：九州大学病院

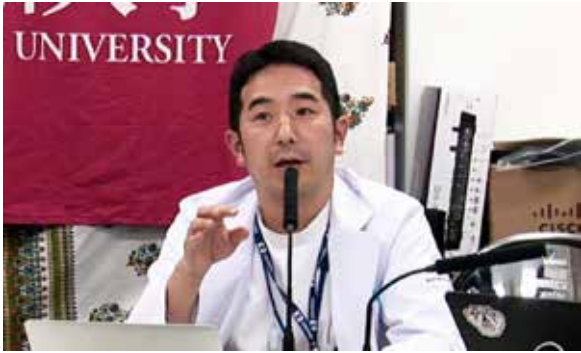
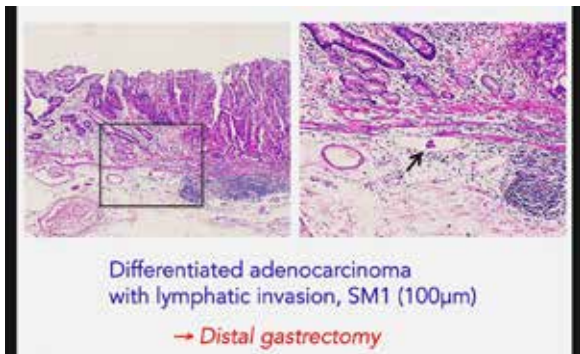
#615 第8回 ラテンアメリカテレカンファレンス

2016.03.31

【イベント名】 第8回 ラテンアメリカテレカンファレンス	【概要】 Dr. Mouraがブラジル内視鏡医らによる早期消化器癌の論文を総括した。八尾教授からは早期胃癌の拡大内視鏡診断アルゴリズムや治療方針についての紹介があった。 上堂教授は内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）を学ぶために必要な背景や準備法をレビューした。チリにおいて、ESDにより切除する際の早期消化器癌の病変ステージについてDr. Donosoより説明があった。山岡教授によりアジア諸国におけるH.pyloriプロジェクトの紹介があった。
【期日】2016.03.31	
【会場】 メキシコ国立自治大学（メキシコ）、メキシコ癌研究所（INCan）（メキシコ）、メキシコ国立工科大学医学部（メキシコ）、サンパウロ大学（ブラジル）、大阪府立成人病センター（日本）、アレマナ病院（チリ）、カリ・ザビエル大学（コロンビア）、ボゴタ・ザビエル大学（コロンビア）、九州大学病院（日本）	
	モニターに映し出される6地点の様子。
撮影場所：ボゴタ・ザビエル大学	撮影場所：九州大学病院
	
提示された内視鏡画像のスライド。	提示された病理画像のスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院での会場の様子。	サンパウロ大学会場に集まった参加者たち。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：サンパウロ大学

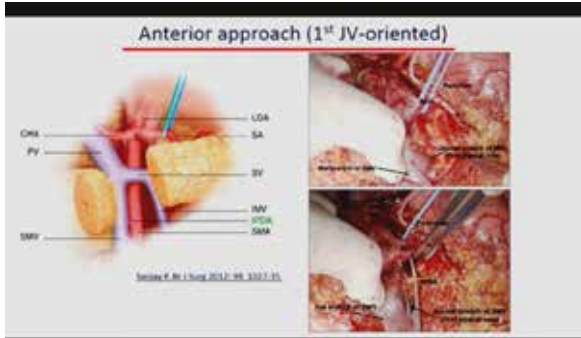
#616 第2回 ボリビア内視鏡ワークショップ

2016.04.11

【イベント名】 第2回 ボリビア内視鏡ワークショップ	【概要】 ボリビア共和国と九州大学との内視鏡テレカンファレンスを実施した。Dr. 森山の上部消化管内視鏡の診断、治療についての素晴らしいプレゼンテーションが行われ、内容について質問が多数あった。ボリビア共和国と日本は共に胃癌の多い共通点があり、今後も少しずつコミュニケーションの継続が望まれる。動画の送信も大変巧くいったが音声はやや不良で質問の一部が聞き取れないなどの課題が残った。
【期日】 2016.04.11	
【会場】 ボリビア日本病院（ボリビア）、 九州大学病院（日本）	
	九州大学病院から発表を行うDr. 森山。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ボリビア日本病院
	
提示された内視鏡画像のスライド。	提示された病理画像のスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院での会場の様子。	
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ボリビア日本病院

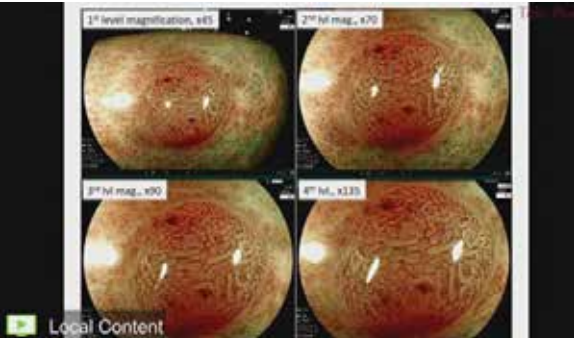
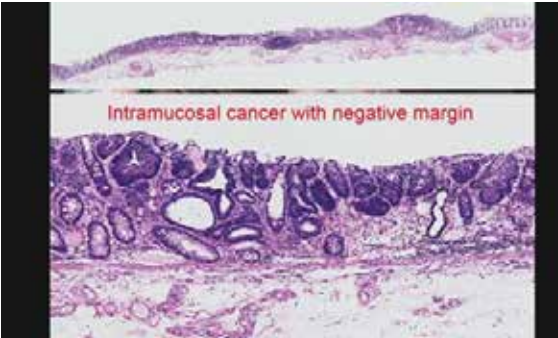
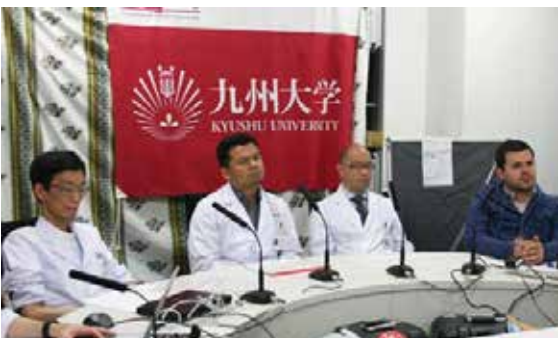
#617 バングラデシュ研究教育ネットワーク シンポジウム

2016.04.19

【イベント名】 バングラデシュ研究教育ネットワーク シンポジウム	【概要】 バングラデシュ研究教育ネットワークシンポジウムにおいてインターネットを利用した遠隔医療技術のセッションが企画された。講演を行ったDr. 大塚は、TEMDECが共同開発中のFootageを初めて講演発表に利用し、手術動画を遠隔地設置のコンピューターで自動再生できることを示した。各会場への説明不足もあったが、質疑応答では、聴講者がFootageにより講演資料を操作し、講演者に質問を行えることを示した。
【期日】 2016.04.19	
【会場】 ダッカ大学（バングラデシュ）、 カトマンズモデル病院（ネパール）、 九州大学病院（日本）	
	モニターに映し出される3地点の様子。
九州大学病院から発表を行うDr. 大塚。	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	Footageを用いた手術動画のディスカッション。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
カトマンズモデル病院での会場の様子。	質問を行う会場の参加者。
撮影場所：カトマンズモデル病院	撮影場所：ダッカ大学

#618 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス

2016.04.21

【イベント名】 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス	【概要】 「ブルーレーザーイメージング (BLI) による大腸ポリープの視認性の向上」に関する講義を吉田直久先生にいただいた。狭帯域光観察 (NBI) (オリンパスメディカルシステムズ社製) や分光画像処理技術 (FICE) (富士フイルム社製)、BLIといったような画像強調観察法 (IEE) を用いることで、大腸内視鏡検査における病変の検出率が向上していることが、無作為化比較対照試験を含む多くの臨床研究で報告されている。
【期日】 2016.04.21	
【会場】 メキシコ国立自治大学 (メキシコ), 京都府立医科大学 (日本), メキシコ国立工科大学医学部 (メキシコ), シャープマサトラン病院 (メキシコ), 九州大学病院 (日本)	モニターに映し出される 4 地点の様子。
	撮影場所：九州大学病院
京都府立医科大学から発表を行う Dr. 吉田。	撮影場所：九州大学病院
	
提示された内視鏡画像のスライド。	提示された病理画像のスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
メキシコ国立自治大学での会場の様子。	九州大学病院での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

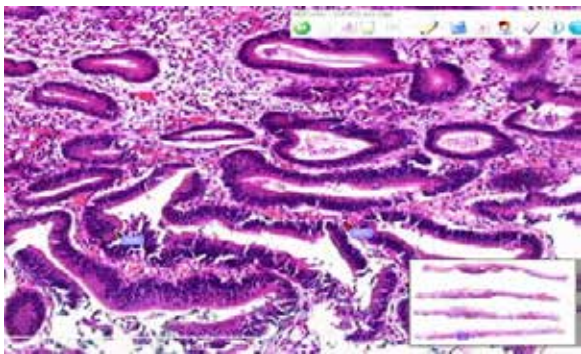
#621 第9回 医学生へのライブ中継講義

2016.05.17

【イベント名】 第9回 医学生へのライブ中継講義	【概要】 恒例の医学部2年生への手術のライブ講義を実施した。ソウル大学ブンダン病院手術室からDr. Hanが実際に行われている腹腔鏡手術の様子や、手術室、手術機器等を紹介した。学生たちは英語でDr. Hanやソウル大学の学生たちに手術や学生生活、進路のことについて質問をした。技術面ではH.323による6Mbpsの接続で、画質音質ともに非常に良好だった。会場には医学教育学部門の菊川先生の参加もあった。
【期日】2016.05.17	
【会場】 九州大学病院（日本）、 ソウル大学ブンダン病院（韓国）	
	
講義内容を説明するDr. 清水。	九州大学病院での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ソウル大学ブンダン病院からの内視鏡手術のライブ映像。	スクリーンに映し出される2地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
Dr. Han (左)と手術に参加した韓国の学生たち。	英語で質問を行う学生。
撮影場所：ソウル大学ブンダン病院	撮影場所：九州大学病院

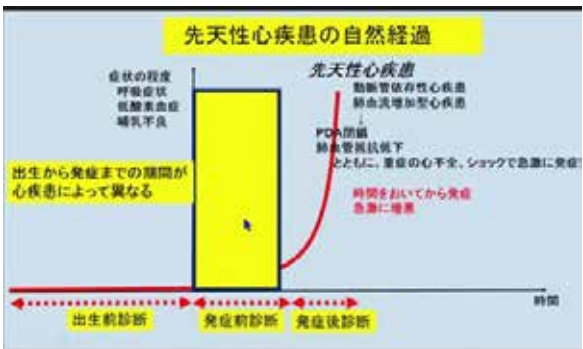
#622 第20回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス

2016.05.18

【イベント名】 第20回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス	【概要】 本会議には日中合わせて6施設が接続し、今回初めて天津医科大学が参加した。早期胃癌について、その検出や診断に焦点を当てた7つの症例が報告され、それらについて議論が交わされた。インターネットを介した議論やトレーニングによって、中国における早期胃癌のスクリーニングや診断、治療法の標準的な手順が着実に向上していた。
【期日】2016.05.18	
【会場】 九州大学病院（日本）、 北京協和医院（中国）、 復旦大学中山病院（中国）、 順天堂大学（日本）、 天津医科大学（中国）	
	モニターに映し出される6地点の様子。
九州大学病院からコメントするDr. 八尾。	撮影場所：九州大学病院
	
提示された内視鏡画像。	テレポインターを用いた病理画像のディスカッション。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
天津医科大学での会場の様子。	復旦大学中山病院での会場の様子。
撮影場所：天津医科大学	撮影場所：九州大学病院

#624 医工連携 4 年生講義

2016.05.31

【イベント名】 医工連携 4 年生講義	【概要】 医学部 4 年生を対象に、東北大学病院のDr. 川滝からの遠隔講義が行われた。先天性心疾患における胎児期の早期診断の重要性や、胎児エコー診断を学習するための遠隔教育の有用性について講義がなされた。東北大学では今回新しく導入したテレビ会議システムを初めて用い、胎児エコーの動画を使用したプレゼンテーションがスムーズに配信された。
【期日】 2016.05.31	
【会場】 九州大学病院（日本）、 東北大学（日本）	
	
九州大学病院からコメントするDr. 清水（左）。	東北大学から講義を行ったDr. 川滝（右）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示された先天性心疾患の自然経過に関するスライド。	提示されたエコー映像を用いたハンズオンセミナーの動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院にて講義に参加する学生。	次回の授業の説明をするDr. 麻生（左）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#625 第9回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス

2016.05.31

【イベント名】 第9回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス	【概要】 筑波大学附属病院、ベトナム・チョーライ病院、九州大学附属病院との間で第9回テレカンファレンスを実施された。テーマは胃癌に対する腹腔鏡下胃切除術で筑波大学附属病院からは約15名、チョーライ病院からはドイツからの研修に来ていた学生と筑波大学国際センター部長のDr.秋山を含む約20名、九州大学から通信システム支援で1名が参加した。双方の病院から胃癌に対する腹腔鏡下手術のビデオクリップを含む発表があり、その後質疑応答、意見交換が行われた。
【期日】2016.05.31	【会場】 筑波大学（日本）、 チョーライ病院（ベトナム）、 九州大学病院（日本）
	
筑波大学での会場の様子。	チョーライ病院での会場の様子。
撮影場所：筑波大学	撮影場所：チョーライ病院
	
提示された内視鏡手術の動画。	提示されたスライドと3地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：チョーライ病院
	
モニタに映し出される筑波大学(右)とチョーライ病院(左)。	チョーライ病院からの質問に答える筑波大学のDr. 明石(右)。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：筑波大学

#626 第 5 回 神戸国際内視鏡ハンズオン

2016.06.04

【イベント名】 第 5 回 神戸国際内視鏡ハンズオン	【概要】 6月3日初日のイブニングセミナーに引き続き、6月4日及び5日の2日間にわたり、神戸医療機器開発センター（MEDDEC）にて、ブタ切除臓器（胃/直腸）および生体ブタを用いた内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）のハンズオントレーニングを行った。9名のファカルティの協力のもと、セミナーには、アジア、南米、ヨーロッパなど世界16カ国から25名の内視鏡医が参加された。参加者から、次回もぜひ参加したいと非常に高い評価を頂いた。
【期日】2016.06.04	
【会場】 神戸医療機器開発センター（MEDDEC）（日本）、 セントルークス医療センター（フィリピン）、 青島大学（中国）、 メキシコ国立自治大学 医師自宅：メキシコシティ（メキシコ）	
	
神戸医療機器開発センターでの会場の様子。	セントルークス医療センターでの会場の様子。
撮影場所：神戸医療機器開発センター	撮影場所：セントルークス医療センター
	
神戸医療機器開発センターでトレーニング中の参加者。	モニタに映し出される4地点の様子。
撮影場所：神戸医療機器開発センター	撮影場所：神戸医療機器開発センター
	
青島大学での会場の様子。	サポートを行うエンジニアの様子。
撮影場所：青島大学	撮影場所：神戸医療機器開発センター

#627 医工連携：タイとの学生テレカンファレンス

2016.06.07

【イベント名】 医工連携：タイとの学生テレカンファレンス	【概要】 当院とマヒドン大学を結んでの学生テレカンファレンスを実施した。両大学より医学部のカリキュラムや海外渡航の経験についてプレゼンテーションが行われた。また各自の携帯端末を利用して、学生自身が事前に準備した質問に対する集計結果が表示されるツールを利用して、全員参加型かつ英語での発言の準備をするという試みを行った。当院の学生の新しい授業スタイルへの関心は高く、国際化を意識する良い機会になった。
【期日】 2016.06.07	
【会場】 九州大学病院（日本）、 マヒドン大学シリラ病院（タイ）	
九州大学病院での会場の様子。	本セッションの司会を務めたDr. 麻生（右）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
海外経験に関する学生の発表。	質問に答えるタイの学生。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院からコメントするDr. 清水（右）。	九州大学病院会場ではタイからの留学生も参加した。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

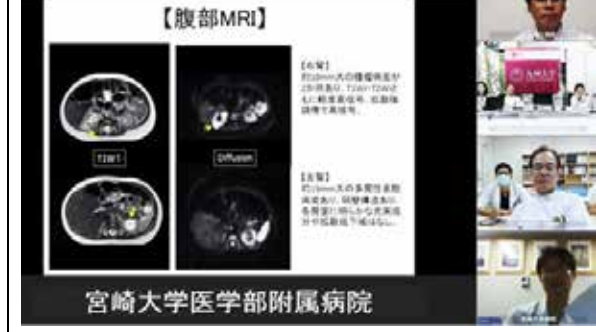
#628 九州消化器病学会 ライブ

2016.06.24

【イベント名】 九州消化器病学会 ライブ	【概要】 消化器病学会九州地方会において、ライブデモンストレーションは初の試みでしたが、多くの参加者に来場いただきました。映像も音声もかなり鮮明で、会場のディスカッサントとスムーズに議論ができましたし、安心してライブを行うことができました。会終了後にも、多くの参加者の方々より高い評価をいただきました。今回のこのような貴重な経験を得ることができ、TEMDECの皆様には大変感謝しております。ありがとうございました。
【期日】 2016.06.24	
【会場】 ホテル グランデ はがくれ（日本）、 佐賀大学（日本）	
	
ホテル グランデ はがくれでの会場の様子。	佐賀大学でデモンストレーションを行うDr. 下田（左）。
撮影場所：ホテル グランデ はがくれ	撮影場所：佐賀大学
	
基調講演を行う九州大学病院のDr. 清水。	佐賀大学から提示された内視鏡ライブ映像。
撮影場所：ホテル グランデ はがくれ	撮影場所：ホテル グランデ はがくれ
	
ホテル グランデ はがくれでの機材セッティングの様子。	座長の佐賀大学Dr. 岩切（左）と長崎医療センターDr. 西山（右）。
撮影場所：ホテル グランデ はがくれ	撮影場所：ホテル グランデ はがくれ

#629 第 23 回 小児がん拠点症例検討会

2016.06.27

【イベント名】 第 23 回 小児がん拠点症例検討会	【概要】 当番施設の宮崎大学小児科をはじめとして、九州沖縄地域の全16施設が参加した。 会議では、(1)症例提示(Wilms腫瘍を合併したPCS/MVA症候群)、(2)討論会(テーマ；病名の告知について)、(3)小児がんに関する会議出席報告、等が行われた。 画像や音声等に特にトラブルもなく、活発な討論が行われ、会議は無事に終了した。
【期日】2016.06.27	
【会場】 九州大学病院 福岡大学病院 久留米大学 産業医科大学 佐賀大学 佐賀県医療センター好生館 長崎大学 大分大学 大分県立病院 熊本医療センター 熊本赤十字病院 宮崎大学 宮崎県立宮崎病院 鹿児島大学 鹿児島市立病院 琉球大学 沖縄県立南部医療センター・こども医療センター（すべて日本）	九州大学病院からコメントするDr. 古賀。
九州大学病院での会場の様子。	九州大学病院からコメントするDr. 古賀。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
宮崎大学から提示されたエコー画像。	宮崎大学から提示されたMRI画像のスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院からコメントするDr. 木下（右）。	モニターに映し出される参加者ら。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#630 マレーシアとの内視鏡研修報告会

2016.06.28

【イベント名】 マレーシアとの内視鏡研修報告会	【概要】 Dr. Wongの研修報告についてテレカンファランスが行われた。院内外で行われた内視鏡診断・治療についての報告が行われた。母国での治療導入に向けて、特に当院で施行された豊富なESD症例の見学と動物モデルを用いたESDトレーニングについて詳細な報告がなされた。今回Dr Wongの出身大学であるマレーシア国立大学と初めて接続され、さらにDr Wongの紹介者であるDr Hoが国立がんセンターから参加して議論に加わった。
【期日】2016.06.28	
【会場】 九州大学病院（日本）、 マレーシア国立大学（UKM）（マレーシア）、 国立がん研究センター中央病院（日本）	
	
九州大学病院での会場の様子。	マレーシア国立大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：マレーシア国立大学
	
モニターに表示される3地点の様子。	コメントする九州大学病院Dr. 清水。
撮影場所：国立がん研究センター中央病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学から研修報告をするDr. Wong。	Dr. Wong、Dr. Alvinを囲んで九大チームとの記念撮影。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

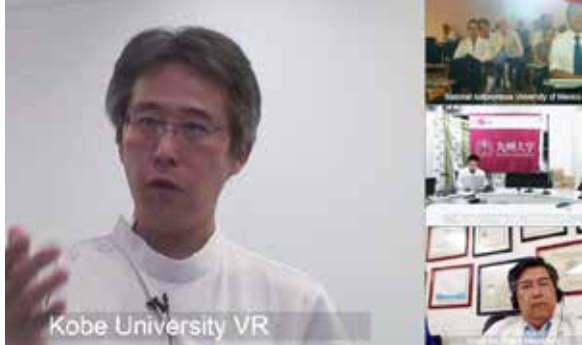
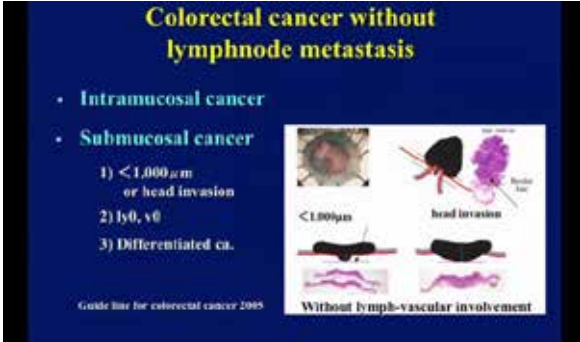
#631 第 11 回 内視鏡クラブ E-カンファレンス

2016.06.29

【イベント名】 第 11 回 内視鏡クラブ E-カンファレンス	【概要】 各施設の発表はどれも大変素晴らしかった。SSP/Aに関する理論的知識についてのスライドとともに臨床例が程よく盛り込まれた非常に優れたプレゼンテーションであった。エアランゲン大学病院による、色素内視鏡検査における近年の進歩についてのプレゼンテーションが特に興味深く、近い将来主流になるかもしれない新技術についての簡潔な説明があった。
【期日】2016.06.29 【会場】九州大学病院（日本）、名古屋大学（日本）、国立がん研究センター中央病院（日本）、近畿大学（日本）、チュラロンコン大学（タイ）、バジラ病院（タイ）、マラヤ大学（マレーシア）、マレーシアサインズ大学（マレーシア）、マレーシア国立大学（UKM）（マレーシア）、ディーナナス・マンゲッシュカー病院（インド）、チョーライ病院（ベトナム）、エルランゲン大学病院（ドイツ）、チャンギ総合病院（シンガポール）、ライエル マクユーイング 病院（オーストラリア）、ブラウウィジャヤ大学（インドネシア）、国立台湾大学（台湾）	
九州大学病院での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	モニターに映し出される参加者ら。 撮影場所：九州大学病院
	
国立がん研究センター中央病院から提示された内視鏡の動画。 撮影場所：九州大学病院	エルランゲン大学病院から提示された内視鏡画像のスライド。 撮影場所：九州大学病院
	
マレーシア・サインズ大学での会場の様子。 撮影場所：マレーシア・サインズ大学	マレーシア国立大学での会場の様子。 撮影場所：マレーシア国立大学

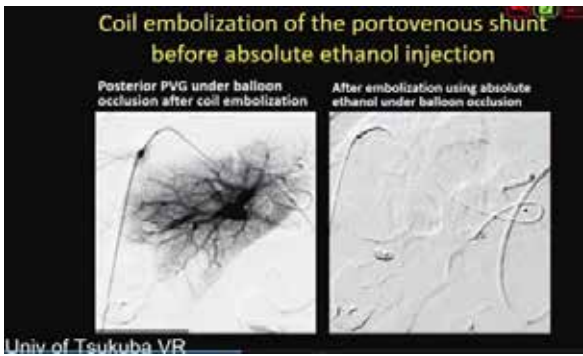
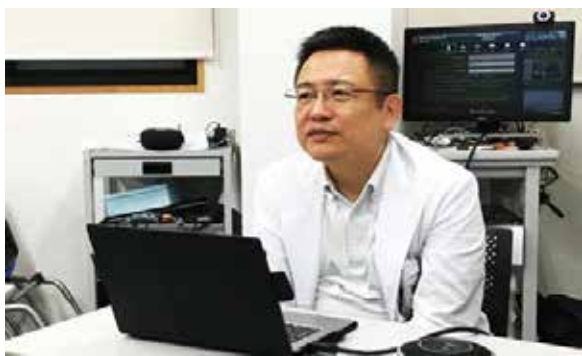
#632 第2回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス

2016.07.01

【イベント名】 第2回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス	【概要】 神戸大学の豊永教授に内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）についてレクチャーしていただいた。講演では以下の事項についての説明があった。1. 従来のEMRの限界および問題点。2. 下部消化管のESDの適応。3. ESD後の狭窄のリスク。4. 痔核を伴う直腸腫瘍に対するESDの可能性と安全性。5. 回盲弁にかかる病変に対するESDの可能性と安全性。6. 臨床例に対する戦略とアドバイス。
【期日】2016.07.01 【会場】 メキシコ国立自治大学（メキシコ）、 シャープマサトラン病院（メキシコ）、 神戸大学（日本）、 九州大学病院（日本）	
	
神戸大学の内視鏡室から発表を行うDr. 豊永。	神戸大学からコメントをするDr. 豊永（左）。
撮影場所：神戸大学	撮影場所：九州大学病院
	
神戸大学から提示されたスライド。	神戸大学から提示された内視鏡画像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：メキシコ国立自治大学
	
カンファレンスは明るい雰囲気で行われた。	メキシコでの参加者の記念撮影。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：メキシコ国立自治大学

#634 第10回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス

2016.07.11

【イベント名】 第10回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス	【概要】 7月11日にベトナム・チョーライ病院と筑波大学附属病院、九州大学病院との間で第10回のテレカンファレンスが開催されました。今回のテーマは肝腫瘍の手術特に術前の処置に関するもので門脈塞栓術に関して双方発表し討論が行われました。チョーライ病院からは肝腫瘍科医長のDr. Song Huyが発表、同科、教育研修部を中心に約20名が参加、筑波大学附属病院からは本手技を実施している放射線診断部の森健作先生のほか消化器外科のスタッフ約15名が参加しました。
【期日】2016.07.11	
【会場】 筑波大学（日本）、 チョーライ病院（ベトナム）、 九州大学病院（日本）	
	
筑波大学での会場の様子。	チョーライ病院での会場の様子。
撮影場所：筑波大学	撮影場所：チョーライ病院
	
筑波大学から提示された動画。	チョーライ病院から提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
モニタに映し出される筑波大学(左)とチョーライ病院(右)。	発表を行う筑波大学のDr. 森。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：筑波大学

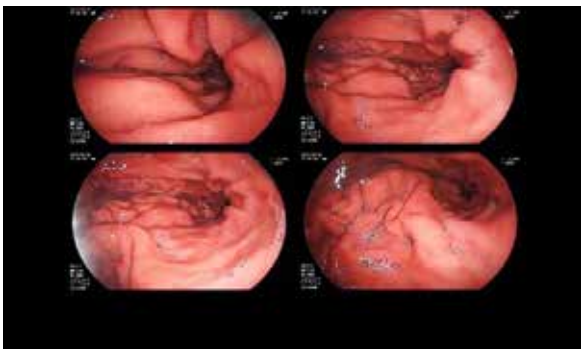
#635 第9回 ラテンアメリカテレカンファレンス

2016.07.14

【イベント名】 第9回 ラテンアメリカテレカンファレンス	【概要】 中南米を中心として合計14施設が接続し、コロンビア ボゴタ・ザビエル大学のDr. Rubioが司会を務めた。一部の施設で短時間の接続トラブルに見舞われたが、特に問題なく活発なディスカッションが行われた。その中で福岡大学筑紫病院のDr. 八尾より、本グループでの前向き多施設共同研究の発案があった。今後の活動に期待が持てる一方、本邦との時差が12時間あるため会議開催時刻に若干の工夫が必要であることを実感した。
【期日】2016.07.14 【会場】ボゴタ・ザビエル大学(コロンビア)、カリ・ザビエル大学(コロンビア)、サンパウロ大学(ブラジル)、ブラジル癌研究所(ブラジル)、リオグランデ・ド・スル連邦大学 ポルト・アレグレ病院 医師自宅; ポルト・アレグレ(ブラジル)、シャープマサトラン病院(メキシコ)、メキシコ国立工科大学医学部(メキシコ)、アレマナ病院(チリ)、チリ・カトリック大学(チリ)、チリ大学(チリ)、コスタ・リカ大学(コスタリカ)、中国人民解放軍総医院(301 医院)(中国)、レストラン ドキドキ スシ グリル(アメリカ合衆国)、九州大学病院(日本)	
九州大学病院からコメントするDr. 清水(左)。	モニターに映し出される参加者。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
INCMNSZのDr. Tanimotoから提示された動画。	中国人民解放軍総医院(301 医院)での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：中国人民解放軍総医院(301 医院)
	
コスタ・リカ大学での会場の様子。	ボゴタ・ザビエル大学での参加者の記念撮影。
撮影場所：コスタ・リカ大学	撮影場所：ボゴタ・ザビエル大学

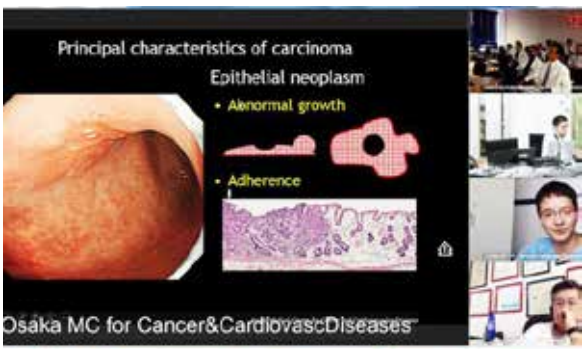
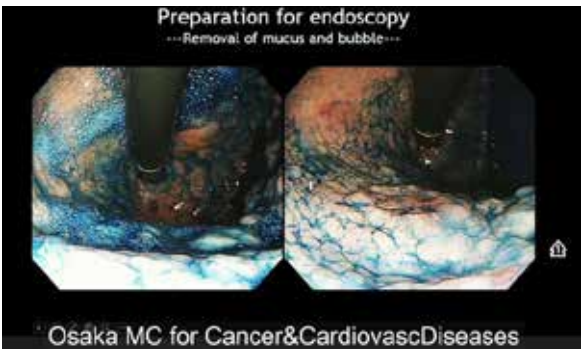
#637 第2回 経鼻内視鏡精度アップセミナーの配信

2016.07.23

【イベント名】 第2回 経鼻内視鏡精度アップセミナーの配信	【概要】 今後、経鼻内視鏡が上部消化管内視鏡検査の主流となる可能性があるため、検査精度をより高くする必要があります。経鼻内視鏡の精度向上・再教育を目的として本セミナーが開催されました。 1) 撮影法検討会では、内視鏡画像を匿名で提示し所見会形式で自由に討論いたしました。 2) 尾石樹泰先生（尾石内科消化器科医院）より『「極細径内視鏡の検査方法の工夫」〜ルーチン化を目指して〜』の内容でご講演いただきました。
【期日】2016.07.23	
【会場】九州医療センター（日本） ※ストリーミング参加施設：あきよし外科胃腸科医院、出雲中央クリニック、井上内科クリニック、植村病院、おおつかクリニック、九州大学病院、京都第二赤十字病院、正信会 水戸病院、福岡国際総合健診センター、福津内科クリニック、藤吉内科消化器科、前田クリニック、松本ホームメディカルクリニック、南條内科胃腸科、やすまるクリニック、山本内科胃腸科クリニック、吉岡クリニック、吉田クリニック、龍ヶ崎済生会病院(すべて日本)	
	九州医療センターでの会場の様子。
検討会で講師を行う九州医療センターのDr. 原田。	撮影場所：九州医療センター
	
提示された内視鏡画像のスライド。	スクリーンを注視する参加者。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州医療センター
	
講演を行う尾石内科消化器科医院のDr. 尾石。	質問する参加者。
撮影場所：九州医療センター	撮影場所：九州大学病院

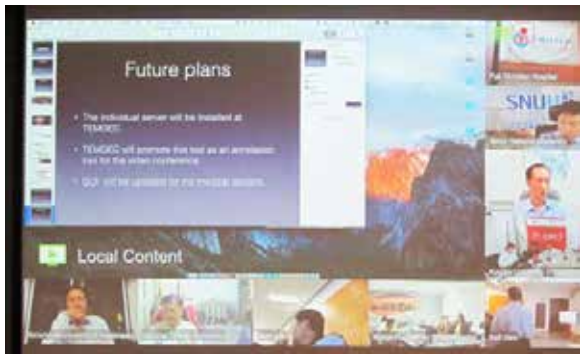
#639 第3回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス

2016.07.28

【イベント名】 第3回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス	【概要】 Dr. 上堂より、鎮痙剤の使用や内視鏡画像の撮影枚数、観察手順といった上部消化管内視鏡検査（EGD）の設定とその実践についての一連の流れが説明された。 Dr. 上堂は現時点でわかっている有用なエビデンスや実際に日本で実施されている白色光を用いた胃がんのスクリーニングについて説明し、今後の研究の基礎となるであろうスクリーニングEGDによる早期胃がん発見のためのコツについて情報提供した。
【期日】2016.07.28	
【会場】 メキシコ国立自治大学（メキシコ）、 シャープマサトラン病院（メキシコ）、 大阪府立成人病センター（日本）、 九州大学病院（日本）	
	
大阪府立成人病センターから発表するDr. 上堂。	モニターに映し出される4地点の様子。
撮影場所：大阪府立成人病センター	撮影場所：大阪府立成人病センター
	
提示された内視鏡画像のスライドと接続地点。	Dr. 上堂から提示された内視鏡画像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
メキシコ国立自治大学での会場の様子。	九州大学病院からコメントするDr. 清水。
撮影場所：メキシコ国立自治大学	撮影場所：九州大学病院

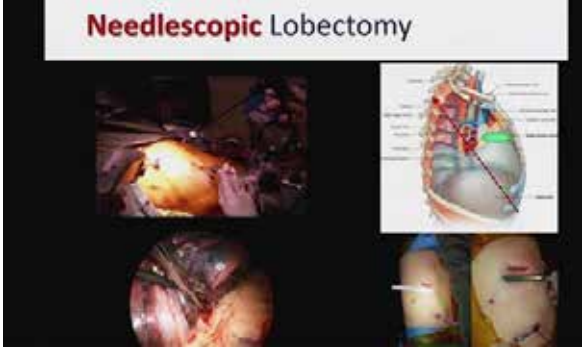
#640 第42回 APAN 会議 テクノロジー

2016.08.01

【イベント名】 第42回 APAN 会議 テクノロジー	【概要】 今回、このテクノロジーセッションでは広帯域回線の都市部から低帯域回線の地方への医療で使用される情報通信技術について情報交換を行った。そこでは、ネットワーク上での双方向の3D映像分析が紹介された。また TEMDECが開発協力した“Footage”という動画プラットフォームの新しい機能が実演され、これを将来的には医療でのセッションに利用する方針が発表された。
【期日】2016.08.01	
【会場】 香港大学（香港）、ソウル大学ブンダン病院（韓国）、九州大学病院（日本）、国立台湾大学（台湾）、国家実験研究院（台湾）、埔里キリスト教病院（台湾）、マラヤ大学（マレーシア）、マヒドン大学シリラ病院（タイ）、グアダハラハラ大学（メキシコ）	九州大学病院での会場の様子。
	モニターに表示される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：香港大学
	
埔里キリスト教病院から提示されたスライド。	香港大学でのメイン会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：香港大学
	
メイン会場で発表を行う九州大学病院のMr. 北村。	提示されたスライドと接続施設。
撮影場所：香港大学	撮影場所：香港大学

#641 第 42 回 APAN 会議 呼吸器外科

2016.08.01

【イベント名】 第 42 回 APAN 会議 呼吸器外科	【概要】 第42回APANのメイン会場となった香港大学から福岡大学と国立台湾大学を結んで、最新のトピック「単孔式胸腔鏡手術」についてディスカッションしました。香港大学から同手術の第一人者Dr. Sihoeが基調講演を行った後、福大、台大からそれぞれの経験を述べました。最先端の分野でしたが、既に多くの工夫が施されていることを学び、一同納得の素晴らしい会となりました。
【期日】2016.08.01	
【会場】 香港大学（香港）、 福岡大学病院（日本）、 国立台湾大学（台湾）	
	
メイン会場で発表を行う香港大学のDr. Sihoe。	モニターに映し出される3地点の様子。
撮影場所：香港大学	撮影場所：香港大学
	
提示された手術動画のスライド。	提示された手術画像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
香港大学でのメイン会場の様子。	質問に回答する福岡大学病院のDr. 山下（中央）。
撮影場所：香港大学	撮影場所：九州大学病院

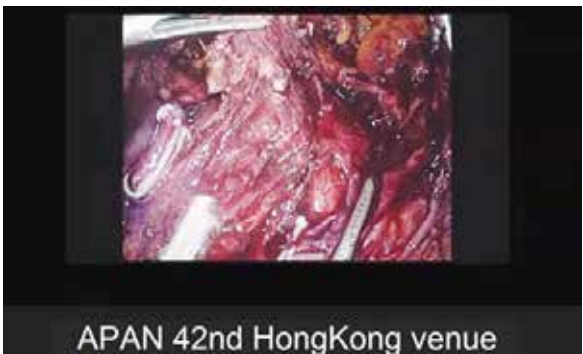
#642 第 42 回 APAN 会議 歯科

2016.08.02

【イベント名】 第 42 回 APAN 会議 歯科	【概要】 TEMDEC との協力は素晴らしい経験をもたらしてくれた。香港での APAN 会議は非常に強い台風に見舞われ、ホテルの部屋から遠隔会議をコントロールしなければならないという忘れ難いものであったが、皆の協力で問題なく円滑に会議を進行することができた。アンケートの結果から、どの参加施設も十分満足していること、そして今後のイベントにも参加したいという要望が見て取れる。
【期日】 2016.08.02	
【会場】 香港大学 (香港), ベスト ウェスタン プラス ホテル 香港 (香港), 九州大学病院 (日本), 広島大学 (日本), アイルランガ大学 (インドネシア), スマトラウタラ大学 (インドネシア), プラウィジャヤ大学 (インドネシア), インドネシア大学 (インドネシア), ハン トゥア スラバヤ大学 (インドネシア), マラヤ大学 (マレーシア), 国立台湾大学 (台湾)	
	
九州大学病院での会議の様子。	画面に映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院のDr. 西村から提示されたスライド。	メイン会場である香港大学での様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：香港大学
	
ベスト ウェスタン プラス ホテル 香港にてサポートを行うエンジニア。	香港大学からコメントするDr. 清水（中央）。
撮影場所：ベスト ウェスタン プラス ホテル 香港	撮影場所：香港大学

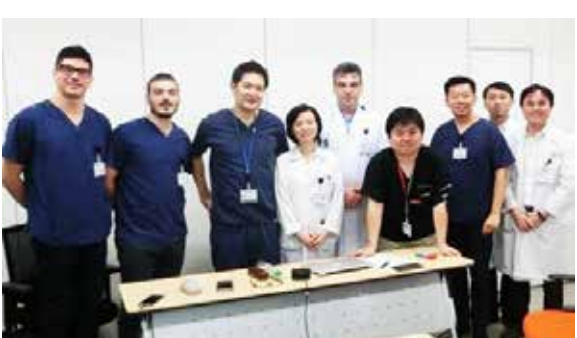
#643 第 42 回 APAN 会議 肝胆膵

2016.08.03

【イベント名】 第 42 回 APAN 会議 肝胆膵	【概要】 肝胆膵セッションのトピックは「肝胆膵手術分野での知識を共有すること」であった。今回のハイライトは東北大学で開催されていた学会と接続してそのプログラムとリンクした形で行われたことである。それぞれの施設の外科医が、開腹および腹腔鏡での肝臓切除や胆管、膵臓の手術を含む肝胆膵手術のビデオを提示した。このセッションは有益で意味のあるものとなった。是非、またこのような有意義な機会を持ちたい。
【期日】 2016.08.03	
【会場】 香港大学（香港）、東北大学（日本）、北海道大学（日本）、千葉大学（日本）、カトマンズモデル病院（ネパール）、マヒドン大学シリラ病院（タイ）、タイ国立がんセンター（タイ）、セントルークス医療センター（フィリピン）、マラヤ大学（マレーシア）、サンウェイ・メディカル・センター（マレーシア）	
	画面に映し出される接続施設。
撮影場所：東北大学	撮影場所：九州大学病院
	
ソウル大学ブندان病院のDr. Choから提示された手術動画。	北海道大学のDr. 梅本から提示された手術動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
メイン会場から質問する参加者（左）。	
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：カトマンズモデル病院

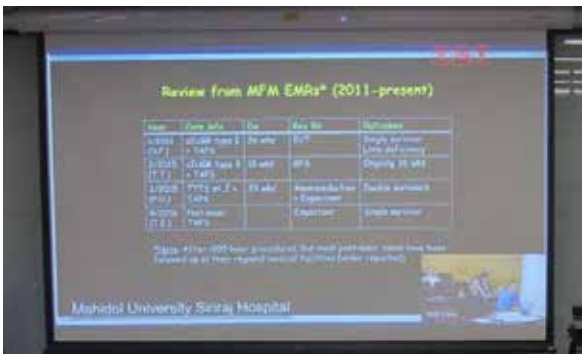
#644 第42回 APAN 会議 内視鏡
(第12回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)

2016.08.03

【イベント名】 第42回 APAN 会議 内視鏡 (第12回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)	【概要】 参加した全施設の多大なる協力により本セッションは滞りなく進行した。内視鏡クラブ E-カンファレンスは世界中から専門家が集まり、内視鏡に関するそれぞれの意見や技術を共有するものである。ほとんどの施設から、セッションの映像・音質について大変良い評価を頂いた。今後も、素晴らしいTEMDECチームのサポートとそれぞれの施設の技術協力によりさらなるセッションが開催されるであろう。
【期日】2016.08.03	
【会場】香港大学(香港, ディーナナス・マンガツシュカー病院(インド), ブラウジヤヤ大学(インドネシア), インドネシア大学(インドネシア), 国立がん研究センター中央病院(日本), 名古屋大学(日本), 近畿大学(日本), チョーライ病院(ベトナム), ライオネル マクキューイング 病院(オーストラリア), チャンギ総合病院(シンガポール), オスロ大学病院(ノルウェー), チュラロンコン大学(タイ), マラヤ大学(マレーシア), マレーシアサインズ大学(マレーシア), マレーシア国立大学(UKM)(マレーシア), スラヤン病院(マレーシア), マレーシア・イスラム科学大学(USIM)(マレーシア), 九州大学病院(日本)	
	
NCCHよりライブデモンストレーションを行うDr. 阿部(右)。	画面に映し出される接続施設。
撮影場所：国立がん研究センター中央病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたライブデモンストレーションの映像。	香港大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：香港大学
	
九州大学病院での会場の様子。	国立がん研究センター中央病院での記念写真。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：国立がん研究センター中央病院

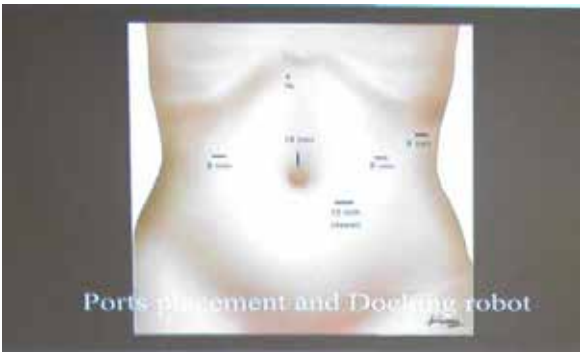
#645 第 42 回 APAN 会議 胎児医療

2016.08.03

【イベント名】 第 42 回 APAN 会議 胎児医療	【概要】 Dr. KY Leungが座長を務める第 10 回胎児医療セッションは 8 施設が参加して行われた。6 つの施設より胎児貧血の症例が報告された。各地のエンジニアの協力により前のセッションが時間超過していたにもかかわらず、本セッションは定刻通り開始された。解像度のセッティング不具合により、フィリピンの発表が不安定であった。
【期日】 2016.08.03 【会場】 香港大学（香港）、香港大学深セン医院（中国）、マヒドン大学シリラ病院（タイ）、日本大学（日本）、セベラス・マレット大学 ムワルディ病院（インドネシア）、マレーシア国立大学（UKM）（マレーシア）、フィリピン大学 マニラ総合病院（フィリピン）、バックマイ病院（ベトナム）	
	
座長を務めるDr. Leung。	スクリーンに映し出される接続施設。
撮影場所：香港大学	撮影場所：香港大学
	
マヒドン大学シリラ病院より提示されたスライド。	香港大学の会場の様子。
撮影場所：香港大学	撮影場所：香港大学
	
メイン会場でサポートするエンジニア。	マヒドン大学シリラ病院と接続を確認する様子。
撮影場所：香港大学	撮影場所：香港大学

#646 第 42 回 APAN 会議 低侵襲外科

2016.08.04

【イベント名】 第 42 回 APAN 会議 低侵襲外科	【概要】 タイ、バンコクのマヒドン大学シリラ病院Dr. Thawatchaiが座長を務め、MISセッションは滞りなく進行した。テーマは低侵襲手術の技術革新である。アメリカ、香港、タイなどの異なる国々からの手術例を共有することができ、接続した施設にとって満足のものであった。技術面に関しては、セッション中、映像・音声ともにクリアであった。
【期日】 2016.08.04	
【会場】 香港大学（香港）、カリフォルニア大学サンフランシスコ校 医療センター（アメリカ合衆国）、バレー病院（アメリカ合衆国）、セントルークス医療センター（フィリピン）、チュラロンコン大学（タイ）、バジラ病院（タイ）、ラジャビティ病院（タイ）、マヒドン大学シリラ病院（タイ）、ブリーラム病院（タイ）、ソクラー大学（タイ）	
	
メイン会場にてモデレーターを務める九州大学病院のDr. 森山。	モニターに映し出される接続施設、座長はDr. Thawatchai。
撮影場所：香港大学	撮影場所：マヒドン大学シリラ病院
	
提示されたスライド。	メイン会場で参加する九州大学病院のDr. 清水（右）。
撮影場所：香港大学	撮影場所：香港大学
	
マヒドン大学シリラ病院での会場の様子。	香港大学で接続のサポートを行うエンジニアの様子。
撮影場所：マヒドン大学シリラ病院	撮影場所：香港大学

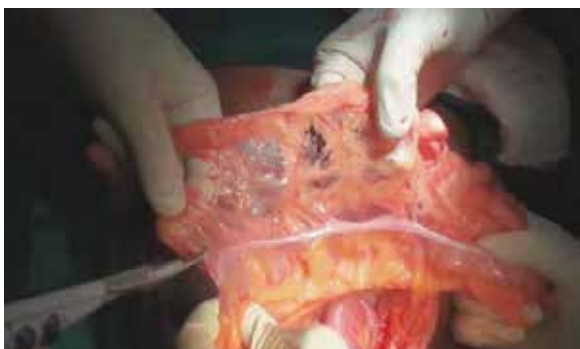
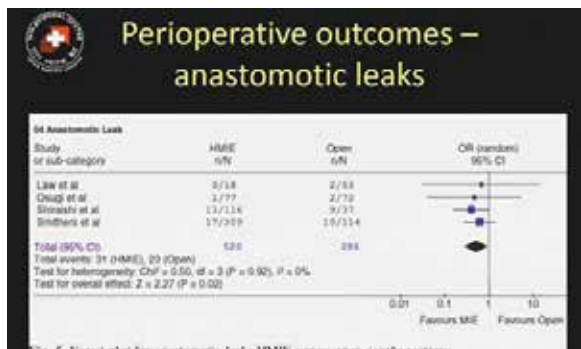
#647 第42回 APAN 会議 地域医療

2016.08.04

【イベント名】 第42回 APAN 会議 地域医療	【概要】 APAN会議で地域医療についてのセッションを行うことは非常に有意義なことである。ネパールにおいて、この国際的な遠隔医療ワークショップがもたらした影響は非常に大きい。オーガナイザーとして、体調不良により後半活動ができず残念であったが、皆の協力で成功させることができ非常に感謝している。音響・映像ともに素晴らしいクオリティであった。内容は現実的な問題であり、このようなセッションをこれからも行う必要がある。
【期日】2016.08.04	
【会場】 香港大学（香港）、カトマンズモデル病院（ネパール）、サンカーラ・ネスララヤ病院（インド）、アテネオ・デ・マニラ大学（フィリピン）、埔里キリスト教病院（台湾）、九州大学病院（日本）	
	
九州大学病院から発表を行うProf. 菊地。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：香港大学
	
メイン会場でモデレーターを務めるDr. Marcelo。	Prof. 菊地より提示されたスライド。
撮影場所：香港大学	撮影場所：香港大学
	
カトマンズモデル病院での会場の様子。	香港大学での会場の様子。
撮影場所：カトマンズモデル病院	撮影場所：香港大学

#648 第42回 APAN 会議 JIPMER

2016.08.04

【イベント名】 第 42 回 APAN 会議 JIPMER	【概要】 今回、医療グループのセッションを初めて主催したが、非常に貴重な体験となった。当セッションでは食道手術に焦点を当て、高名な施設からの質の高い学術的内容は参加者からとても良い評価を得た。未だネットワークの接続に問題は残るものの、動画による講演が可能なことを考えると全体的な技術の品質は悪くないと言える。皆様の多大なご協力と積極的な参加に感謝したい。																																				
【期日】 2016.08.04																																					
【会場】 香港大学（香港）、肝胆道科学センター（インド）、タタ記念病院（インド）、サンジャイ ガンジー医科学大学院（インド）、ジャワハルラー 医学教育研究大学院（JIPMER）（インド）																																					
																																					
JIPMERからコメントするDr. Vikram（左）。 撮影場所：ジャワハルラー 医学教育研究大学院	モニターに映し出される接続施設。 撮影場所：肝胆道科学センター																																				
	 <table><thead><tr><th>Study or sub-category</th><th>HME n/N</th><th>Open n/N</th><th>OR (random) 95% CI</th></tr></thead><tbody><tr><td>Law et al</td><td>2/18</td><td>2/13</td><td></td></tr><tr><td>Cheng et al</td><td>1/77</td><td>2/72</td><td></td></tr><tr><td>Srinivas et al</td><td>13/116</td><td>9/37</td><td></td></tr><tr><td>Srinivas et al</td><td>17/267</td><td>16/114</td><td></td></tr><tr><td>Total (95% CI)</td><td>32/330</td><td>28/134</td><td></td></tr><tr><td colspan="4">Total events: 31 (HME), 29 (Open)</td></tr><tr><td colspan="4">Test for heterogeneity: Chi² = 0.50, df = 3 (P = 0.92), I² = 0%</td></tr><tr><td colspan="4">Test for overall effect: Z = 2.27 (P = 0.02)</td></tr></tbody></table> Fig. 5 Forest plot for anastomotic leak: HME versus open esophagectomy	Study or sub-category	HME n/N	Open n/N	OR (random) 95% CI	Law et al	2/18	2/13		Cheng et al	1/77	2/72		Srinivas et al	13/116	9/37		Srinivas et al	17/267	16/114		Total (95% CI)	32/330	28/134		Total events: 31 (HME), 29 (Open)				Test for heterogeneity: Chi² = 0.50, df = 3 (P = 0.92), I² = 0%				Test for overall effect: Z = 2.27 (P = 0.02)			
Study or sub-category	HME n/N	Open n/N	OR (random) 95% CI																																		
Law et al	2/18	2/13																																			
Cheng et al	1/77	2/72																																			
Srinivas et al	13/116	9/37																																			
Srinivas et al	17/267	16/114																																			
Total (95% CI)	32/330	28/134																																			
Total events: 31 (HME), 29 (Open)																																					
Test for heterogeneity: Chi² = 0.50, df = 3 (P = 0.92), I² = 0%																																					
Test for overall effect: Z = 2.27 (P = 0.02)																																					
JIPMERから提示された手術動画。 撮影場所：九州大学病院	肝胆道科学センターから提示されたスライド。 撮影場所：九州大学病院																																				
																																					
肝胆道科学センターからコメントするDr. Chattopadhyay。 撮影場所：九州大学病院	肝胆道科学センターでの会場の様子。 撮影場所：肝胆道科学センター																																				

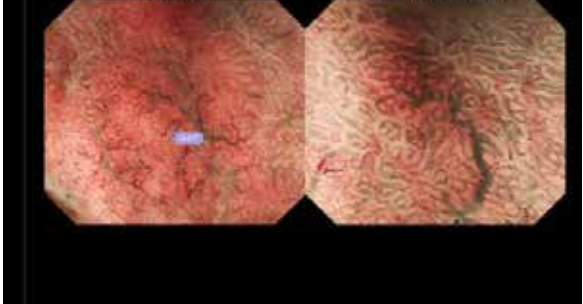
#650 第 42 回 APAN 会議 エンジニアワークショップ

2016.08.05

【イベント名】 第 42 回 APAN 会議 エンジニアワークショップ	【概要】 APAN最終日に一日かけてワークショップを行った。会場からは招聘されたエンジニアやドクターが参加し、6つの遠隔施設からの参加もあった。 定例となったAPANレビューセッションでは、医療ワーキンググループ各セッションの成果や問題点について、チーフエンジニアから報告が行われ、また会場担当エンジニアやドクターからコメントが出された。イベントにおいて様々な立場から意見が出され、盛況な会となった。
【期日】 2016.08.05	
【会場】 香港大学（香港）、九州大学病院（日本）、ソウル大学ブンダン病院 技師自宅；ソウル（韓国）、忠北大学（韓国）、マラヤ大学（マレーシア）、ジャワハルラー医学教育研究大学院（インド）	
	
九州大学病院での会場の様子。	モニターに映し出される接続施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：香港大学
	
提示されたスライド。	開会の挨拶を行う九州大学病院のDr. 清水。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：香港大学
	
会場から質問する 108 病院のMr. Quy（左）。	メイン会場での記念写真。
撮影場所：香港大学	撮影場所：香港大学

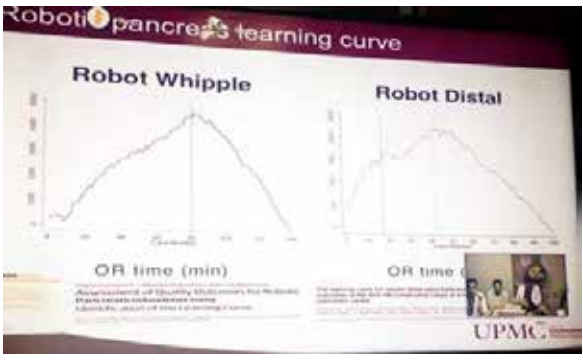
#651 第 16 回 九州胃拡大内視鏡研究会

2016.08.06

【イベント名】 第 16 回 九州胃拡大内視鏡研究会	【概要】 第 16 回九州胃拡大内視鏡研究会を福岡市で開催し、大阪会場（大阪府立成人病センター）、東京会場（順天堂大学）に接続し、テレカンファレンスを行った。福岡：115 名、大阪：28 名、東京：43 名、計：186 名が参加した。各会場からプレゼンテーションを行い、テレポインターを用い、内視鏡画像と病理組織学的所見について、活発なディスカッションを行った。
【期日】2016.08.06	
【会場】 レソラ天神（福岡）、 順天堂大学（東京）、 大阪府立成人病センター（大阪）	本会の代表世話人を務める福岡大学筑紫病院のDr. 八尾（建）。
	モニターに映し出される 3 地点の様子。
撮影場所：レソラ天神	撮影場所：レソラ天神
	
提示された内視鏡画像のスライド。	レソラ天神の会場の様子。
撮影場所：レソラ天神	撮影場所：レソラ天神
	
順天堂大学での会場の様子。	コメントする病理医 Dr. 八尾（隆）（左）。
撮影場所：順天堂大学	撮影場所：レソラ天神

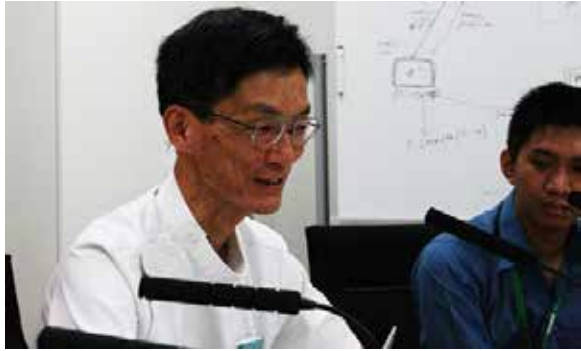
#652 第2回 ロボット手術テレカンファレンス

2016.08.08

【イベント名】 第2回 ロボット手術テレカンファレンス	【概要】 福岡市は臨床特区に指定されており、その中の臨床教授制度を利用し、ロボット脾切除の世界的権威である米国ピッツバーグ大学・Herbert J. Zeh III 教授を招聘し、九州大学病院でのロボット支援脾体尾部切除術（本邦では保険未収載）の執刀と、引き続き低侵襲脾切除の最新の知見についての講演をしていただいた。講演会は和歌山医大、タイ、フィリピンの大学病院とも接続して行われたが、まだ世界でも数少ない手術のため注目度が高く、活発な討議が行われた。
【期日】2016.08.08	
【会場】 ホテル日航福岡（日本）、 和歌山県立医科大学（日本）、 マヒドン大学シリラ病院（タイ）、 セントルークス医療センター（フィリピン）	
	招待講演を行うDr. Herbert J. Zeh III。
撮影場所：ホテル日航福岡	撮影場所：ホテル日航福岡
	
提示されたスライド。	
撮影場所：ホテル日航福岡	撮影場所：ホテル日航福岡
	
座長を務めるDr. 中村（左）と副座長のDr. 清水（右）。	
撮影場所：ホテル日航福岡	撮影場所：セントルークス医療センター

#653 コスタリカとの技術研修報告会

2016.08.09

【イベント名】 コスタリカとの技術研修報告会	【概要】 TEMDECの会議において、コスタリカの複数施設が同時に参加したのは今回が初となる。遠隔医療のために、コスタリカで複数の病院やヘルスセンターからの参加を得られたことは素晴らしい経験と刺激になるだろう。 会議の途中、英語をスペイン語に通訳する必要が生じることもあったが、それでも会議は滞りなく終了することができた。
【期日】2016.08.09	
【会場】 コスタ・リカ大学（コスタリカ）、 サンファン デ ディオス病院（コスタリカ）、 コスタリカ ガストロクリニック（コスタリカ）、 九州大学病院（日本）	九州大学病院から研修報告を行うMr. Luis（左）。
	モニターに映し出される4地点。
撮影場所：九州大学病院	
九州大学病院では2つのモニターで表示。	九州大学病院からコメントするDr. 清水（左）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院での研修報告のスライド。	コスタリカ ガストロクリニックで使用した機材。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

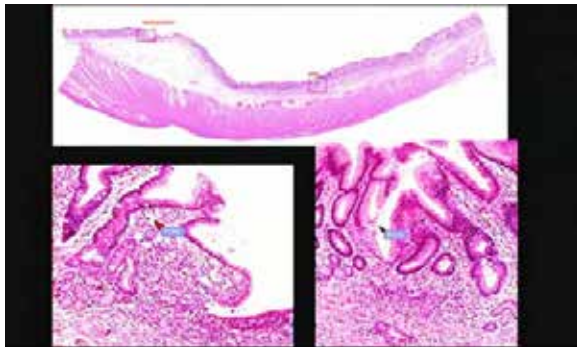
#654 フィリピンとの技術研修報告会

2016.08.09

【イベント名】 フィリピンとの技術研修報告会	【概要】 今回の発表は福岡での素晴らしい滞在の最後を飾るものです。ここで得た知識や驚くほどの経験は私たちがそれぞれの施設に戻った際に貴重なものとなるはずです。トレーニングを可能にくださった清水先生、そしてTEMDECの方々へ、ありがとうございました。フィリピンの遠隔医療ネットワークにもお礼を申し上げます。将来のカンファレンスでの技術協力を楽しみにしています。
【期日】2016.08.09	
【会場】 セントルークス医療センター（フィリピン）、Advanced Science and Technology Institute（フィリピン）、ノギオ総合病院・医療センター（フィリピン）、フィリピン大学 マニラ総合病院（フィリピン）、セブ大学 メディカルセンター（フィリピン）、ダバオ ドクターズホスピタル（フィリピン）、国立腎臓・移植センター（フィリピン）、九州大学病院（日本）	
	九州大学病院から研修報告を行うMr. Alvin。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
モニターに映し出される8地点。	九州大学病院からコメントするDr. 清水。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
日本食に関するスライド。	
撮影場所：九州大学病院	フィリピンとコスタリカからの 트레이ニー達との記念写真。 撮影場所：九州大学病院

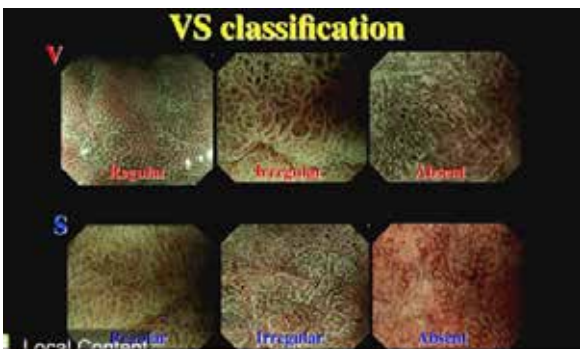
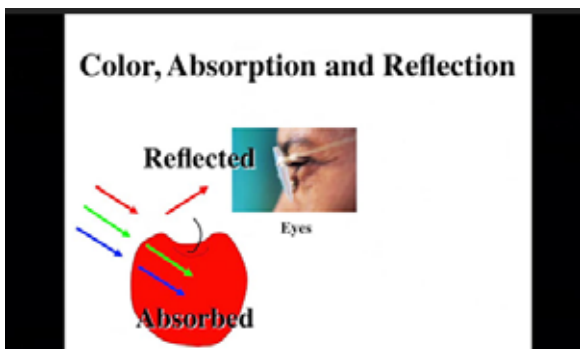
#655 第 21 回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス

2016.08.17

【イベント名】 第 21 回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス	【概要】 今回は 7 施設がカンファレンスに参加し、福岡大学筑紫病院の初参加もあり非常に光栄である。25 の施設がストリーミングを視聴したという事実にとっても驚いている。早期胃がんの診断は消化器内科医師や病理医にとって極めて重要な関心事である。症例の討議は早期胃がんに対するさらなる解釈や理解のために欠かせないものである。次回のカンファレンスに期待する。
【期日】 2016.08.17	
【会場】 北京協和医院（中国）、復旦大学中山病院（中国）、天津医科大学（中国）、南方医科大学 南方医院（中国）、順天堂大学（日本）、福岡大学筑紫病院（日本）、九州大学病院（日本）	
	
復旦大学中山病院での会場の様子。	モニターに映し出される 7 地点。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示された内視鏡画像のスライド。	提示された病理画像のスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
順天堂大学での会場の様子。	ストリーミングを受信するベトナムのドクターたち。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：フエ中央病院

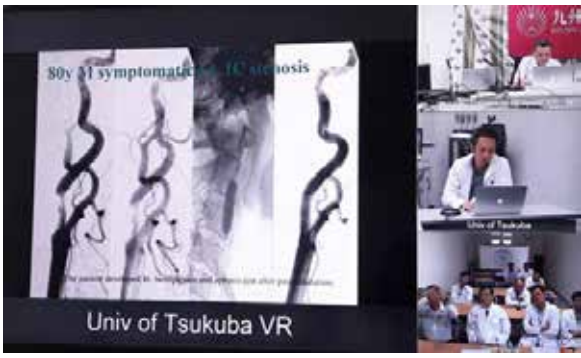
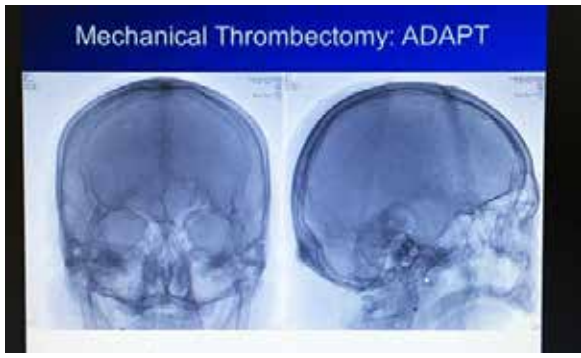
#658 第 4 回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス

2016.08.25

【イベント名】 第 4 回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス	【概要】 Dr. 八尾より、検査と特性評価の 2 ステップに分かれた診断過程についての講演が行われた。胃全体を把握するために狭帯域光観察が可能な拡大内視鏡を使って、1) 境界線のある不整な微小血管の形態、または 2) 境界線のある不整な粘膜縁の形態を見つけることによる表面の分類方法を提案した。
【期日】 2016.08.25	
【会場】 メキシコ国立自治大学（メキシコ）、 シャープマサトラン病院（メキシコ）、 九州大学病院（日本）	
 National Autonomous University of Mexico	 Hospital Sharp Mazatlan
メキシコ国立自治大学での会場の様子。	シャープマサトラン病院から参加するDr. Enrique。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示された内視鏡画像。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学から講演するDr. 八尾（中央）。	モニターに映し出される 3 施設。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#659 第 11 回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス

2016.08.26

【イベント名】 第 11 回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス 【期日】 2016.08.26 【会場】 筑波大学（日本）、 チョーライ病院（ベトナム）、 九州大学病院（日本）	【概要】 8 月 26 日に第 11 回の筑波大学附属病院とチョーライ病院、九州大学病院間の遠隔医療カンファレンスが開催されました。今回のテーマは脳血管内治療で、筑波大学附属病院からは本治療を担当している脳神経外科、チョーライ病院は放射線診断部から参加、双方からそれぞれ約 15 名の参加がありました。双方とも経験は多く、動画を含む発表の後活発なディスカッションが行われました。
	
筑波大学での会場の様子。	モニターに映し出される 3 施設。
撮影場所：筑波大学	撮影場所：チョーライ病院
	
提示されたX線画像のスライド。	提示されたX線画像のスライド。
撮影場所：チョーライ病院	撮影場所：筑波大学
	
チョーライ病院での会場の様子。	筑波大学から発表するDr. 鶴田。
撮影場所：チョーライ病院	撮影場所：筑波大学

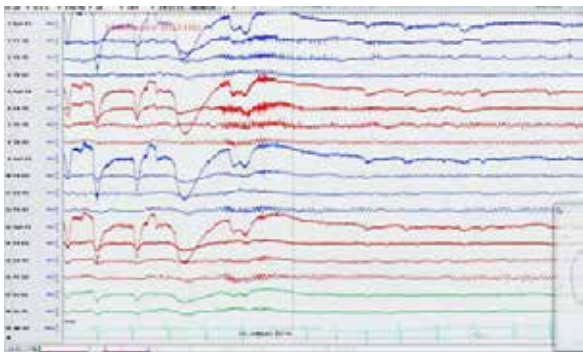
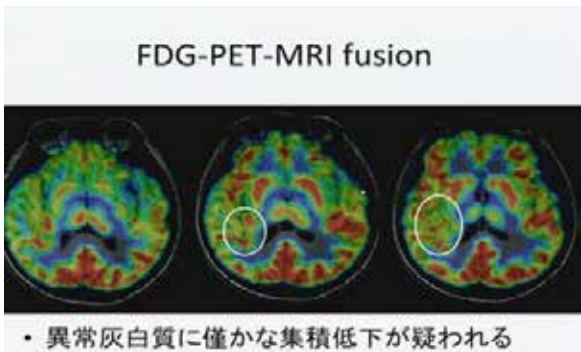
#660 第 16 回 福岡内視鏡手術フォーラム

2016.09.02

【イベント名】 第 16 回 福岡内視鏡手術フォーラム	【概要】 今回の福岡内視鏡手術フォーラムは、感染対策を中心とした内容で開催された。企業講演、教育講演に引き続き、4施設より自施設での感染対策の取り組みについての発表が行われた。その後、感染対策に関する各施設での工夫など具体例を盛り込んだ総合討議が行われた。 感染対策については手術室に勤務する看護師にとっては大変興味深いものであり、日常の勤務の中で役立つヒントが得られたのではないかと考えられた。
【期日】 2016.09.02	
【会場】 アクロス福岡（日本）、 岩手医科大学（日本）	
	
アクロス福岡での会場の様子。	モニターに映し出される 2 施設。
撮影場所：アクロス福岡	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	教育講演を行う飯塚病院のNs. 山下。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：アクロス福岡
	
発表を行う福岡大学病院のMs. 山田。	岩手医科大学での会場の様子。
撮影場所：アクロス福岡	撮影場所：岩手医科大学

#661 遠隔てんかん症例検討会

2016.09.06

【イベント名】 遠隔てんかん症例検討会	【概要】 東北大学大学院医学系研究科「学際領域ゼミ」において遠隔てんかん症例検討会が行われた。てんかん診療における遠隔医療の重要性は、容易なアクセス、医療者教育、コンサルタントに集約される。てんかん専門医にアクセスできない過疎地患者において有用なツールである。被災地である東北・熊本両大学の参加は象徴的であった。ビデオ脳波モニタリング画像を供覧しながらの検討会是非専門医や非医療従事者にとっても有用であった。
【期日】 2016.09.06	
【会場】 東北大学，市立釧路総合病院，北海道大学，札幌医科大学，気仙沼市立病院，筑波大学，大芝医院，九州大学病院，熊本大学（すべて日本）	モニターに表示される接続施設とスライド。
	撮影場所：九州大学病院
	
提示された脳波のスライド。	提示されたMRI画像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
市立釧路総合病院での会場の様子。	熊本大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

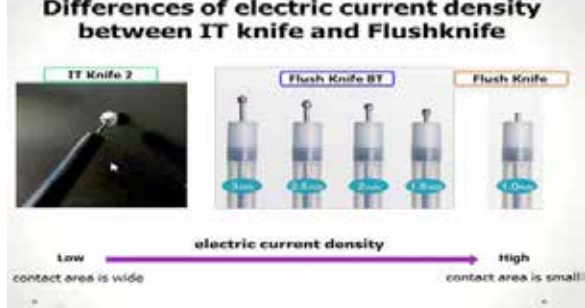
#662 第1回ネパール遠隔医療ワークショップ

2016.09.09

【イベント名】 第1回ネパール遠隔医療ワークショップ	【概要】 ネパールに適した遠隔医療の実践と、それを支える各施設間の協力・調整体制を強化するため、TEIN*CCの支援のもと第1回ネパール遠隔医療ワークショップが開催された。 Dr. 清水のワークショップへの参加を通し、TEMDECは重要な役割を果たした。そして、ネパールにおける地方、地域、そして国際レベルの遠隔医療活動における決議を得ることができた。
【期日】2016.09.09	
【会場】 九州大学病院（日本）、 ラディソン ホテル カトマンズ（ネパール）	モニターに表示される接続施設。
	撮影場所：ラディソン ホテル カトマンズ
	
積極的にグループワークを行う参加者。	質問を行う会場の参加者。
撮影場所：ラディソン ホテル カトマンズ	撮影場所：ラディソン ホテル カトマンズ
	
ラディソン ホテル カトマンズでの様子。	ワークショップ終了後のグループ写真。
撮影場所：ラディソン ホテル カトマンズ	撮影場所：ラディソン ホテル カトマンズ

#663 第5回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス

2016.09.13

【イベント名】 第5回 日本・メキシコ内視鏡カンファレンス	【概要】 より良い効果を得るために高周波数の電流を用いた内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）の装置について、Dr. 森田より発表があった。いくつかの新しい電気手術器（ESU）は安全で効果的なESDを容易にする多彩な機能を備えている。最新のESUは、電気外科手術中の組織インピーダンス上昇に伴う電圧変化を感知するマイクロプロセッサを搭載し、着実に安全な組織への効果を実現するために電圧を一定に保つことが可能である。
【期日】 2016.09.13	
【会場】 メキシコ国立自治大学（メキシコ）、 神戸大学（日本）、 九州大学病院（日本）	メキシコ国立自治大学の様子。
	撮影場所：九州大学病院
撮影場所：神戸大学	
	提示されたスライド。
提示された内視鏡動画。	撮影場所：九州大学病院
撮影場所：九州大学病院	
	九州大学病院から参加したDr. 清水。
接続された3地点。	撮影場所：九州大学病院

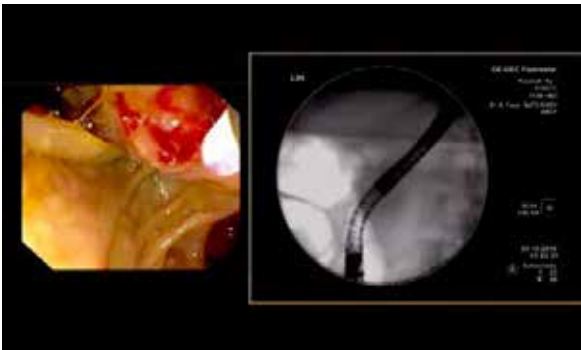
#666 第1回 ラテンアメリカ遠隔教育技術ワークショップ

2016.09.30

【イベント名】 第1回 ラテンアメリカ遠隔教育技術ワークショップ	【概要】 病院や医学界にとって高いレベルのトレーニングを行うために情報通信技術がいかに重要であるかを実証するべく、第1回ラテンアメリカ遠隔教育技術ワークショップに TEMDECが招待された。デモンストレーションでは、内視鏡の映像がどのように大容量ファイバーネットワークを通じてハイビジョン解像度で送信されるのか、またいかにビデオカンファレンスシステムが医師同士の知見交換をサポートするのに役立つかが示された。
【期日】2016.09.30	
【会場】 ラテンアメリカ教育コミュニケーション研究所本部 (メキシコ), コスタ・リカ大学 (コスタリカ), 九州大学病院 (日本)	コメントするDr. Escorcia (ILCE)。
	撮影場所：九州大学病院
ワークショップ本会場の様子。	撮影場所：ラテンアメリカ教育コミュニケーション研究所本部
	
JoinViewによる内視鏡動画のディスカッション。	プレゼンターを紹介するMs. Salma (CUDI) (右)。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院の様子。	コスタ・リカ大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：コスタ・リカ大学

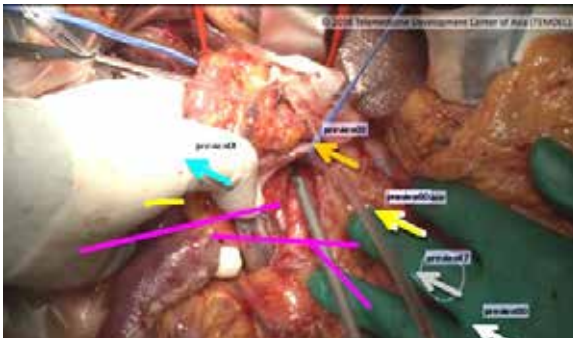
#667 第1回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス

2016.10.05

【イベント名】 第1回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス	【概要】 このイベントはインドネシア大学シプト・マンガカサモ病院 内科学部 消化器病学科が主催し、13の大学病院が参加した。ファーター乳頭部腫瘍に対するERCP(内視鏡的逆行性肝管膵管造影)および結腸ポリープ切除の2症例が紹介されたが、双方とも成功裏に終了した。映像・音声、ディスカッションについても滞りなかった。このような機会を設けてくれたTEMDECに感謝したい。
【期日】2016.10.05 【会場】インドネシア大学 (インドネシア)、アイルランガ大学 (インドネシア)、スマトラウタラ大学 (インドネシア)、パジャジャラン大学 (インドネシア)、ディボネゴロ大学 (インドネシア)、ガジャ・マダ大学 (インドネシア)、ウダヤナ大学 (インドネシア)、セベラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア)、ハサヌディン大学 (インドネシア)、ブラウイジャヤ大学 (インドネシア)、アングラス大学 (インドネシア)、プルサハバタン病院 (インドネシア)、ファトマワティ病院 (インドネシア)、九州大学病院 (日本)	
	
ガジャ・マダ大学の様子。 撮影場所：ガジャ・マダ大学	ブラウイジャヤ大学の様子。 撮影場所：ブラウイジャヤ大学
	
提示された内視鏡とX線の動画画像。 撮影場所：九州大学病院	モニターに表示される接続施設。 撮影場所：九州大学病院
	
パジャジャラン大学の様子。 撮影場所：パジャジャラン大学	ディボネゴロ大学の様子。 撮影場所：ディボネゴロ大学

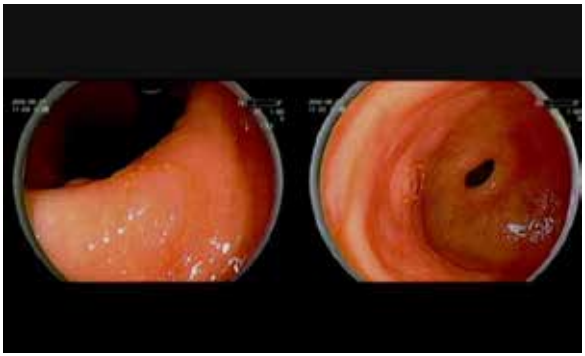
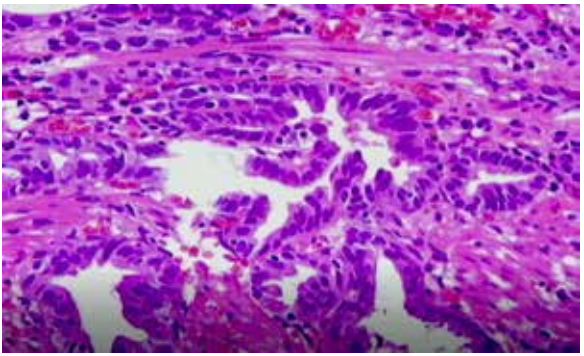
#668 第4回 国立大学病院国際化プロジェクト全国会議

2016.10.05

【イベント名】 第4回 国立大学病院国際化プロジェクト全国会議	【概要】 第4回目の全国会議では、本年より新たに掲げられた国際化への5つの提言について、各担当校より説明や報告がなされた。我々が担当する提言4では、ベトナムへの内視鏡ライブを行った大分大学や富山大学から内モンゴルとの活動の報告を行い、TEMDECが開発協力している医療動画共有システムJoinViewのデモンストレーションも行った。9大学からの遠隔参加もあったが、特にストレスなく、円滑に会は進行した。
【期日】2016.10.05	
【会場】 三重大学（日本）、筑波大学（日本）、富山大学（日本）、徳島大学（日本）、高知大学（日本）、山口大学（日本）、九州大学病院（日本）、佐賀大学（日本）、大分大学（日本）、熊本大学（日本）	
	
講演する北海道大学のDr. シェーン。	三重大学の様子。
撮影場所：三重大学	撮影場所：三重大学
	
JoinViewのデモンストレーション。	富山大学から提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：三重大学
	
三重大学の様子。	九州大学病院の様子。
撮影場所：三重大学	撮影場所：九州大学病院

#674 第22回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス

2016.11.09

【イベント名】 第22回 北京協和大学との早期胃がんカンファレンス	【概要】 7つの医療機関の医師達が早期胃癌の症例について議論しました。また20か所以上でストリーミング配信がなされました。4施設から症例が提示され、内視鏡医および病理学者の間に十分な議論がなされました。インターネット接続が不安定なために何度か中断がありましたが、予定どおりに遠隔会議を終える事ができました。我々は次の会合を楽しみにしています。
【期日】2016.11.09 【会場】 北京協和医院（中国）、復旦大学中山病院（中国）、天津医科大学（中国）、南方医科大学 南方医院（中国）、順天堂大学（日本）、九州大学病院（日本）	
	
九州大学病院から参加したDr. 八尾（左）とDr. 清水（中央）。 撮影場所：九州大学病院	南方医科大学のモニターに表示される接続地点。 撮影場所：南方医科大学 南方医院
	
提示された内視鏡画像。 撮影場所：九州大学病院	提示された病理画像。 撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院の様子。 撮影場所：九州大学病院	南方医科大学 南方医院の様子。 撮影場所：南方医科大学 南方医院

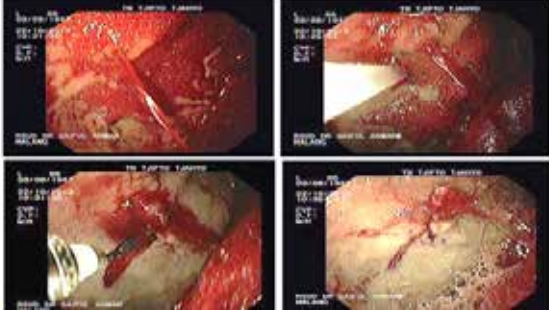
#675 第 10 回 ラテンアメリカテレカンファレンス

2016.11.10

【イベント名】 第 10 回 ラテンアメリカテレカンファレンス	【概要】 ラテンアメリカテレカンファレンスは日本時間の木曜朝、アメリカ時間で水曜夜に開催された。この大きな時差にも関わらず、多くの施設が接続に対応し、とても素晴らしいテレカンファレンスとなった。今回非常に興味深く、また難しい内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）の症例について議論した。最も意義深い意見は、日々の質の高い内視鏡検査と西洋医学の限界を克服することの重要性に関するものであった。
【期日】 2016.11.10 【会場】 コスタリカ ガストロクリニカ（コスタリカ）、コスタ・リカ大学（コスタリカ）、ボゴタ・ザビエル大学（コロンビア）、カリ・ザビエル大学（コロンビア）、メキシコ国立自治大学（メキシコ）、サンパウロ大学（ブラジル）、ブラジル癌研究所（ブラジル）、ブラジリアパーゼ病院（ブラジル）、アレマナ病院（チリ）、チリ大学（チリ）、チリ・カトリック大学（チリ）、大阪府立成人病センター（日本）、九州大学病院（日本）	
	
コスタリカ ガストロクリニカの様子。 撮影場所：九州大学病院	コスタ・リカ大学の様子。 撮影場所：コスタ・リカ大学
	
提示された内視鏡動画。 撮影場所：コスタ・リカ大学	サンパウロ大学の様子。 撮影場所：サンパウロ大学
	
カリ・ザビエル大学の様子。 撮影場所：カリ・ザビエル大学	テレカンファレンスはカジュアルな雰囲気で行われた。 撮影場所：九州大学病院

#676 第2回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス

2016.11.10

【イベント名】 第2回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス	【概要】 第2回インドネシア内視鏡症例カンファレンスはインドネシアのマランにあるブラウイジャヤ大学 医学部 内科学科 消化器・肝臓部門の主催で行われた。胃のデュラフォイ潰瘍によって出血した上部消化管と、腐食性物質の接種を原因とする胃幽門閉塞の2症例が示された。映像、音声ともに素晴らしく、またディスカッションも盛り上がった。TEMDECチームとインドネシアの参加者に成功を感謝したい。
【期日】2016.11.10 【会場】 ブラウイジャヤ大学 (インドネシア), インドネシア大学 (インドネシア), アイルランガ大学 (インドネシア), スマトラウタラ大学 (インドネシア), パジャジャラン大学 (インドネシア), ディポネゴロ大学 (インドネシア), ガジャ・マダ大学 (インドネシア), ウダヤナ大学 (インドネシア), セベラス・マレット大学 ムワルディ病院 (インドネシア), ハサヌディン大学 (インドネシア), ファトマワティ病院 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)	
	
モニタに表示される接続施設。	ウダヤナ大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ウダヤナ大学
Endoscopic therapeutics in Our Patient 	
提示された内視鏡画像。	アイルランガ大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：アイルランガ大学
	
ガジャ・マダ大学の様子。	インドネシア大学の様子。
撮影場所：ガジャ・マダ大学	撮影場所：インドネシア大学

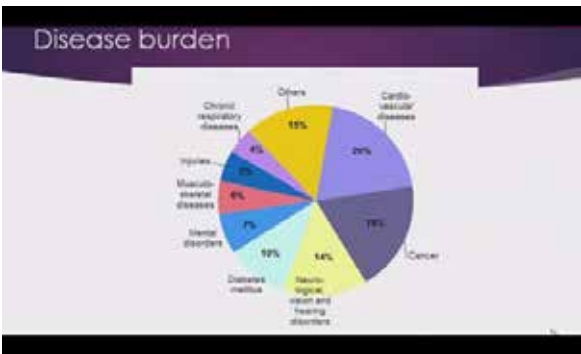
#677 小児緩和ケアチーム第 11 回勉強会

2016.11.11

【イベント名】 小児緩和ケアチーム第 11 回勉強会	【概要】 小児緩和ケアチーム第 11 回勉強会（特別企画）では、宮崎大学医学部生命・医療倫理学分野教授 板井孝老郎先生を講師に迎え、全職種を対象に臨床倫理の基本的な考え方から、治療方針をめぐる倫理的ジレンマにおける臨床倫理のアプローチ法などについてご講演いただいた。また、九州・沖縄ブロック小児がん拠点病院テレビ会議システムを活用して 7 施設に中継を繋ぎ、画像・音声トラブルなく終了した。
【期日】 2016.11.11 【会場】 九州大学病院, 産業医科大学, 佐賀大学, 大分大学, 大分県立病院, 熊本赤十字病院, 鹿児島大学, 鹿児島市立病院 (すべて日本)	
	
講演するDr. 板井。	モニターに表示される接続地点。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
佐賀大学の様子。	コメントする参加者。
撮影場所：佐賀大学	撮影場所：九州大学病院
	
鹿児島市立病院の様子。	大分大学の様子。
撮影場所：鹿児島市立病院	撮影場所：大分大学

#678 第1回 立命館アジア太平洋大学への遠隔講義

2016.11.14

【イベント名】 第1回 立命館アジア太平洋大学への遠隔講義	【概要】 清水教授のご高配により「実際に生きた情報」を来日中に医師達に提供していただくこととなった。最初の交流医師はモハマド先生（エジプト）であり、「エジプトにおける健康問題と罹患率および致死率」という話材でご講演をいただいた。モハマド先生のご説明において特に強調される疾患があり、一般的な知識よりも本当にエジプトの人々が何に困って居るかを学ぶことができ、大変有意義な交流であった。																				
【期日】2016.11.14																					
【会場】 立命館アジア太平洋大学（日本）、 九州大学病院（日本）	発表するDr. Mohamed。																				
	撮影場所：九州大学病院																				
	 <table border="1"> <caption>Disease burden data from pie chart</caption> <thead> <tr> <th>Disease Category</th> <th>Percentage</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Cardiovascular diseases</td> <td>26%</td> </tr> <tr> <td>Cancer</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>Others</td> <td>15%</td> </tr> <tr> <td>Chronic respiratory diseases</td> <td>11%</td> </tr> <tr> <td>Neurological, mental and hearing disorders</td> <td>14%</td> </tr> <tr> <td>Diabetes mellitus</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>Stomach disorders</td> <td>7%</td> </tr> <tr> <td>Musculoskeletal diseases</td> <td>6%</td> </tr> <tr> <td>Injuries</td> <td>4%</td> </tr> </tbody> </table>	Disease Category	Percentage	Cardiovascular diseases	26%	Cancer	19%	Others	15%	Chronic respiratory diseases	11%	Neurological, mental and hearing disorders	14%	Diabetes mellitus	10%	Stomach disorders	7%	Musculoskeletal diseases	6%	Injuries	4%
Disease Category	Percentage																				
Cardiovascular diseases	26%																				
Cancer	19%																				
Others	15%																				
Chronic respiratory diseases	11%																				
Neurological, mental and hearing disorders	14%																				
Diabetes mellitus	10%																				
Stomach disorders	7%																				
Musculoskeletal diseases	6%																				
Injuries	4%																				
提示されたスライド。	提示されたグラフ。																				
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院																				
																					
接続を調整する九州大学のエンジニア。	テレカンファレンスはカジュアルな雰囲気で行われた。																				
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院																				

#679 第13回 内視鏡クラブ E-カンファレンス

2016.11.16

【イベント名】 第13回 内視鏡クラブ E-カンファレンス	【概要】 第13回 内視鏡クラブ E-カンファレンスは、11月16日に13の施設を接続して無事開催された。良い症例が取り上げられ、専門家による活発なディスカッションが展開された。また、記念すべき初の経直腸内視鏡的筋層切開術 (PREM) が披露され、参加者に強く印象付けた。カンファレンスの映像・音声はスムーズで、素晴らしいテレカンファレンスとなった。
【期日】 2016.11.16 【会場】 マラヤ大学 (マレーシア), マレーシア国立大学 (UKM) (マレーシア), マレーシアサインズ大学 (マレーシア), スラヤン病院 (マレーシア), マレーシア・イスラム科学大学 (USIM) (マレーシア), チュラロンコン大学 (タイ), 肝胆道科学センター (インド), ディーナナス・マンゲッシュカー病院 (インド), タタ記念病院 (インド), チョーライ病院 (ベトナム), チャンギ総合病院 (シンガポール), ブラウジヤヤ大学 (インドネシア), 名古屋大学 (日本), 九州大学病院 (日本)	
	マレーシアサインズ大学の様子。
モニタに表示される接続施設。 撮影場所：九州大学病院	撮影場所：マレーシアサインズ大学
	
提示された内視鏡動画。	マラヤ大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：マラヤ大学
	
肝胆道科学センターの様子。	九州大学病院の様子。
撮影場所：肝胆道科学センター	撮影場所：九州大学病院

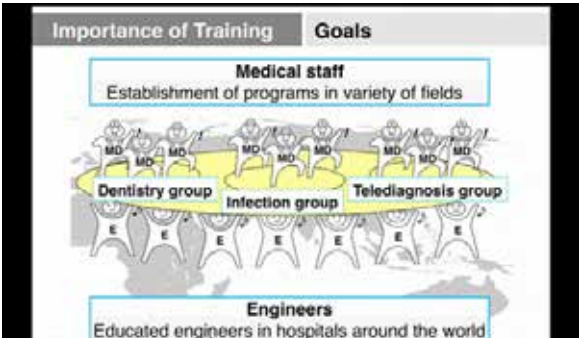
#681 マレーシアとの技術研修報告会

2016.11.18

【イベント名】 マレーシアとの技術研修報告会	【概要】 技術者研修プログラムに参加した2名のマレーシアの技術者が協力して、マレーシアの4施設を接続し研修報告会を開催することができた。技術者はそれぞれ大学と病院の所属だったため、それぞれの人的ネットワークから参加を呼びかけ、マレーシア国立大学については大学の技術者と病院の技術者が知り合うきっかけになった。参加者たちはインターネットを通じての再会を喜び、マレーシアにおける今後の活動について議論をした。
【期日】2016.11.18	
【会場】 マラヤ大学 (マレーシア), マレーシアプトラ大学 (マレーシア), マレーシア国立大学 (UKM) (マレーシア), マレーシア・イスラム科学大学(USIM) (マレーシア), 九州大学病院 (日本)	コメントするMr. Zahir (左) とDr. Ho (右)。
	撮影場所：九州大学病院
モニタに表示される接続施設。	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	テレカンファレンスに使用される機材についてのスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学病院の様子。	研修発表者のMr. Hanafi (左) とMr. Helmy (右)。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

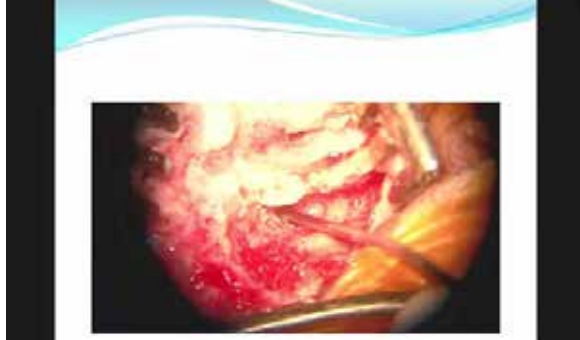
#683 マレーシアへの遠隔講演

2016.11.24

【イベント名】 マレーシアへの遠隔講演	【概要】 “MYREN Futurescape 2016” と題されたシンポジウムにて、マレーシアへ遠隔講演を行った。講演の中では我々の近年の活動の広がりについて示し、そのために必要なデータのマネジメントやシステム化、技術者のトレーニングなどの技術的要素について発表を行った。2017年に当国で開催予定のアジア遠隔医療シンポジウムに向け、参加者に我々の活動への理解を得ることができれば幸甚である。
【期日】 2016.11.24	
【会場】 マレーシア高等教育省 (マレーシア), 九州大学病院 (日本)	
	
モニタに表示される接続地点。	九州大学病院の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
発表するMs. 工藤。	マレーシア高等教育省の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：マレーシア高等教育省

#684 第13回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス

2016.11.25

【イベント名】 第13回 筑波大学とチョーライ病院のテレカンファレンス 【期日】2016.11.25 【会場】 筑波大学（日本）、 チョーライ病院（ベトナム）、 九州大学病院（日本）	【概要】 今回は第13回目の遠隔医療会議で、テーマは初めて耳鼻咽喉科に関するものであった。特に耳科に特化しチョーライ病院からは耳髄液漏、筑波大学附属病院からは真珠腫性中耳炎について発表された。双方約15名の出席があり活発な協議が行われ、今後も遠隔医療カンファレンスを実施していくことが確認された。
	
モニタに表示される接続地点。	筑波大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：筑波大学
	
提示されたCTとMRI画像。	提示された内視鏡動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
コメントする筑波大学のDr. 秋山。	発表する筑波大学のDr. 佐川。
撮影場所：筑波大学	撮影場所：筑波大学

#686 第10回アジア遠隔医療シンポジウム -1

2016.12.02

【イベント名】 第10回アジア遠隔医療シンポジウム -1	【概要】 今回がベトナムで初の開催となったにも関わらず、アジア遠隔医療シンポジウムは22の国から108名が参加して滞りなく行われた。遠隔医療に関する多くの課題についての37のレポートが5ヶ国10施設（ベトナム国内5施設を含む）に中継された。シンポジウム期間を通して、通信・メイン会場のアレンジメントの質の高さを評価していただき、また発表・参加者のコメントに対しても素晴らしい評価を得ることができた。
【期日】2016.12.02	
【会場】 JW マリオットホテル ハノイ（ベトナム）、メキシコ研究教育ネットワーク 技師自宅；メキシコシティ（メキシコ）、九州大学病院（日本）、サンジャイ ガンジー医科大学（インド）、フエ大学病院（ベトナム）	大会長のDr. Giangの挨拶。
	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	JW マリオットホテル ハノイ主会場の様子。
撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ	撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ
	
発表する筑波大学病院のDr. 秋山。	主催者らの集合写真。
撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ	撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ

#687 大分大学とベトナムの内視鏡ライブ

2016.12.02

【イベント名】 大分大学とベトナムの内視鏡ライブ	【概要】 大分大学とハノイの2病院からの内視鏡ライブが行われた。ハノイの2施設における総胆管結石症に対する乳頭切開術や食道癌に対するステント留置に加えて、大分大学からは胃噴門部癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）のデモンストレーションがあった。時折画像が乱れることがあったが画質はおおむね良好で、ディスカッサントからも質問やコメントが多数あり、盛況で教育的なセッションとなった。
【期日】 2016.12.02	
【会場】 JW マリオットホテル ハノイ (ベトナム), ビエット ドック 病院 (ベトナム), 108 陸軍中央病院 (ベトナム), 大分大学 (日本), フェ大学病院 (ベトナム), フェ中央病院 (ベトナム), チョーライ病院 (ベトナム), 九州大学病院 (日本)	フェ大学病院の様子。
	撮影場所： JW マリオットホテル ハノイ
JW マリオットホテル ハノイの会場の様子。	撮影場所：フェ大学病院
	
108 陸軍中央病院からの内視鏡ライブ。	大分大学からの内視鏡ライブとコメントするDr. 村上 (左)。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
発言するコメンテーターのDr. Tanimoto。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所： JW マリオットホテル ハノイ	撮影場所： JW マリオットホテル ハノイ

#688 第10回アジア遠隔医療シンポジウム -2

2016.12.03

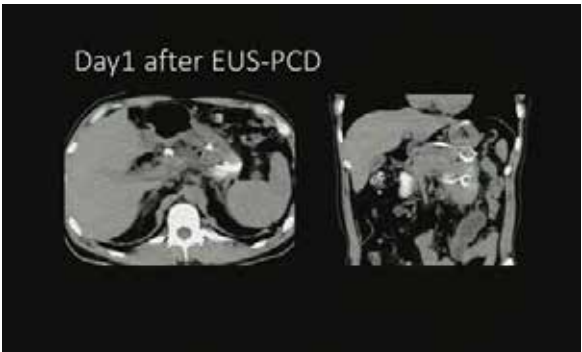
【イベント名】 第10回アジア遠隔医療シンポジウム -2	【概要】 第10回アジア遠隔医療シンポジウムの2日目には、初めてのベトナム遠隔医療ワークショップが行われた。昼食後には早期胃癌共同研究のアップデートとして、早期胃癌の現況について各国の様々な施設から報告があった。最後に、早期胃癌発見のためのアジア太平洋遠隔教育の共同研究に関するセッションが開かれた。
【期日】2016.12.03	
【会場】 JW マリオットホテル ハノイ (ベトナム)、ソウル大学ブナダン病院 技師自宅；ソウル (韓国)、フエ大学病院 (ベトナム)、フエ中央病院 (ベトナム)、チョーライ病院 (ベトナム)	
	
JW マリオットホテル ハノイの会場の様子。	モニタに表示される接続地点。
撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ	撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ
	
提示されたスライド。	認定証を受け取るDr. Tanimoto (左)。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ
	
発表するブラウィジャヤ大学のDr. Syifa。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ	撮影場所：JW マリオットホテル ハノイ

#694 第3回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス

2016.12.22

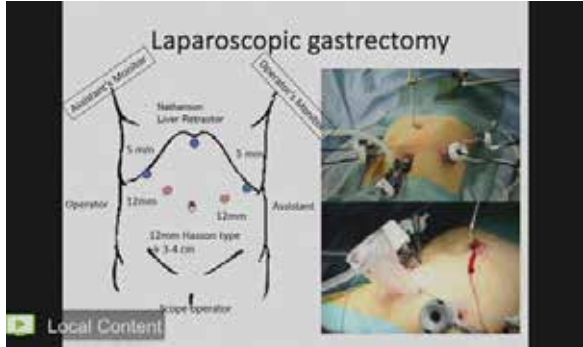
【イベント名】 第3回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス	【概要】 第3回インドネシア内視鏡症例カンファレンスはインドネシアのスラバヤにあるアイルランガ大学医学部、内科学科消化器・肝臓部門の主催で行われた。消化器内視鏡の症例が2件示され、非常に活発な討議が行われた。映像・音声は共にクリアであった。TEMDECチームと全てのインドネシアの参加者にお礼を述べたい。このイベントがインドネシアの消化器病学および消化器内視鏡の進歩を加速することを切に願う。
【期日】2016.12.22 【会場】インドネシア大学 (インドネシア), アイルランガ大学 (インドネシア), スマトラウタラ大学 (インドネシア), パジャジャラン大学 (インドネシア), ディポネゴロ大学 (インドネシア), ガジャ・マダ大学 (インドネシア), ウダヤナ大学 (インドネシア), セベラス・マレット大学 ムウルディ病院 (インドネシア), ハサヌディン大学 (インドネシア), ブラウイジャヤ大学 (インドネシア), ファトマワティ病院 (インドネシア), プルサハバタン病院 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)	
モニタに表示される接続施設。	ウダヤナ大学の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：ウダヤナ大学
	Video 
セベラス・マレット大学 ムウルディ病院の様子。	提示された内視鏡動画。
撮影場所：セベラス・マレット大学 ムウルディ病院	撮影場所：九州大学病院
	
ハサヌディン大学の様子。	パジャジャラン大学の様子。
撮影場所：ハサヌディン大学	撮影場所：パジャジャラン大学

#696 神戸大学とセントルークス医療センターのテレカンファレンス 2017.01.17

【イベント名】 神戸大学とセントルークス医療センターのテレカンファレンス	【概要】 昨年より神戸大学から内視鏡指導の目的として常勤医の海外派遣が始まり、その一環として神戸大学とマニラのセントルークス医療センターとのテレカンファレンスによる症例検討を行った。神戸大学から早期大腸癌、仮性膵嚢胞の症例、セントルークス側からは、早期十二指腸癌の症例提示があり、治療法に対する活発な議論ができた。セントルークス側は外科医にも参加してもらい安全な治療に向けて外科医側の意見も聞くことができた。
【期日】2017.01.17	
【会場】 神戸大学（日本）、 セントルークス医療センター グローバルシティ(フィリピン)、 九州大学大学院（日本）	
	
神戸大学での会場の様子。	セントルークス医療センターでの会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：セントルークス医療センター
	
提示されたCT画像。	提示された内視鏡画像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
モニタに映し出される3地点。	器具を用いた手術の説明。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#697 アジア低侵襲外科フォーラム

2017.01.18

【イベント名】 アジア低侵襲外科フォーラム	【概要】 第一回アジア低侵襲外科フォーラムでは、フィリピンの遠隔医療ネットワークがTEMDECとマヒドン大学シリラ病院との素晴らしいコラボレーションを見せた。フィリピン国内の異なる地域からの研修生たちは興味深く、高度な低侵襲手術のケースを目の当たりにし、学ぶ機会を得られたことに非常に感謝している。
【期日】 2017.01.18 【会場】 セントルークス医療センター ケソン市 (フィリピン), ダバオドクターズホスピタル (フィリピン), 国立腎臓・移植センター (フィリピン), バギオ総合病院・医療センター, フィリピン大学 マニラ総合病院 (フィリピン), Advanced Science and Technology Institute (フィリピン), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), 九州大学病院 (日本)	
バギオ総合病院・医療センターでの会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	セントルークス医療センターでの会場の様子。 撮影場所：九州大学病院
	
提示された腹腔鏡胃切除のスライド。 撮影場所：九州大学病院	提示された内視鏡の映像。 撮影場所：九州大学病院
	
マヒドン大学シリラ病院での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院	モニタに映し出される7地点の様子。 撮影場所：九州大学病院

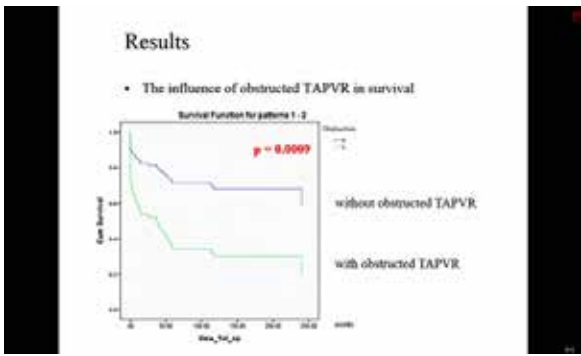
#698 第4回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス

2017.01.19

【イベント名】 第4回 インドネシア内視鏡症例カンファレンス	【概要】 第4回インドネシア内視鏡症例カンファレンスはインドネシア、マッカサルハサヌディン大学 消化器病学－肝臓学部門の主催で行われ、11の大学病院が参加した。消化器内視鏡の難しい2症例が示された。全ての施設が知識、経験、そして症例に対する提案を互いに共有することができた。
【期日】 2017.01.19	
【会場】 インドネシア大学、アイルランガ大学、バジャジャラン大学、ディボネゴロ大学、ガジャ・マダ大学、ウダヤナ大学、セベラス・マレット大学 ムワルディ病院、ハサヌディン大学、ブラウィジャヤ大学、ファトマワティ病院、プルサハバタン病院（すべてインドネシア）、九州大学病院（日本）	
	 Dr. Moewardi General Hospital
モニタに映し出される9地点の様子。	セベラス・マレット大学 ムワルディ病院での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
 Local Content	 Hasanuddin University
提示された内視鏡の映像。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	 FK UNAIR / RSUD Dr. Soetomo Surabaya Airlangga University School of Medicine
コメントするハサヌディン大学のDr. Parewangi（右）。	アイルランガ大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

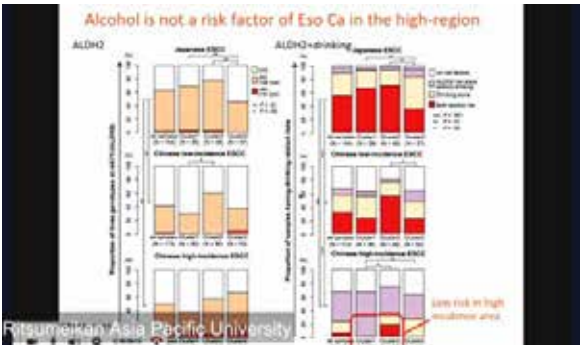
#700 アジア新生児医学シンポジウム

2017.01.22

【イベント名】 アジア新生児医学シンポジウム	【概要】 新生児期から適切な治療をおこなわなければ救命できない複雑心奇形の外科治療の手術時期をテーマにしたシンポジウム。アジアの国々（インドネシア・マレーシア・韓国・台湾・日本）のトップ小児心臓外科医による講演と討論。それぞれの国の医療事情の違いがあり問題点は様々。しかし、インドネシア・マレーシアの悩みは、日本、韓国、台湾などが過去に経験した悩みであり共有できるし協力できると思われた。
【期日】 2017.01.22	
【会場】 神奈川県立こども医療センター（日本）、 ハラパンキタ国立心臓センター（インドネシア）、 胎児クリニック（台湾）	ハラパンキタ国立心臓血管センターでの会場の様子。
	撮影場所：九州大学病院
	
ハラパンキタより提示された心エコーと胸写。	胎児クリニックより提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
コメントするマレーシアのDr. Sivalingam（左）。	モニタに映し出される3地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

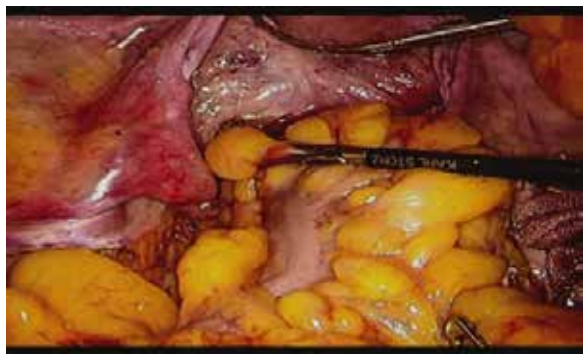
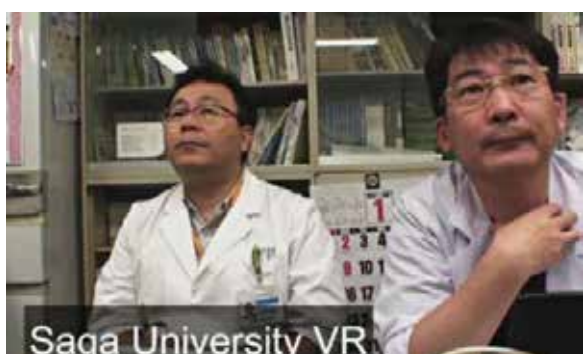
#702 第 6 回 立命館アジア太平洋大学への遠隔講義

2017.01.30

【イベント名】 第 6 回 立命館アジア太平洋大学への遠隔講義 【期日】 2017.01.30 【会場】 立命館アジア太平洋大学（日本）、 九州大学病院（日本）	【概要】 台湾大学 Dr. Michael との交流。台湾における癌の罹患率についてご紹介いただいた。特に口腔系の癌が多い事が特徴であり食生活習慣などの要因をご教授いただいた。 当方からは、食道がんの罹患率が中国本土の都市部と郊外部、そしてわが国で異なるが、それは発がんのリスクを決める ALDH2 遺伝子多型や喫煙習慣の違いなどに起因することなどのデータを紹介した。
	
コメントする立命館アジア太平洋大学のDr. 三森(右)。 撮影場所：九州大学病院	九州大学病院から遠隔講義を行う Dr. Michael。 撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。 撮影場所：九州大学病院	提示されたスライド。 撮影場所：九州大学病院
	
接続された 2 地点の様子。 撮影場所：九州大学病院	九州大学病院での会場の様子。 撮影場所：九州大学病院

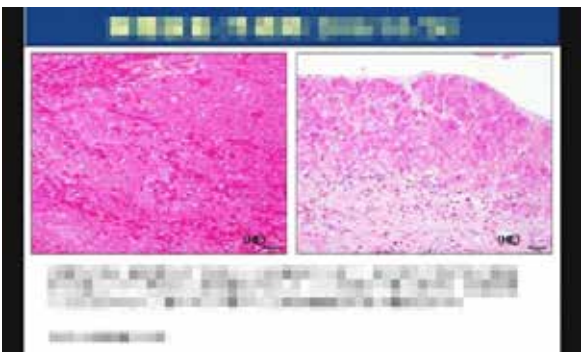
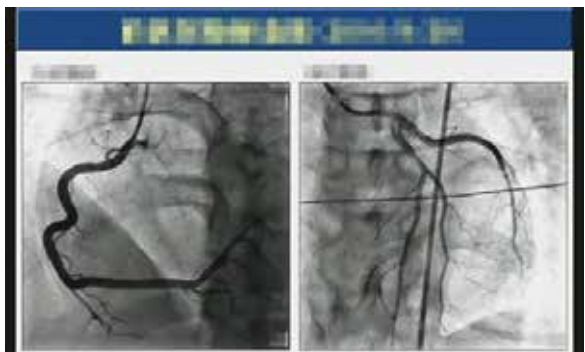
#703 第7回 佐賀大学手術ビデオカンファレンス

2017.01.31

【イベント名】 第7回 佐賀大学手術ビデオカンファレンス	【概要】 佐賀大学及び関連施設での内視鏡下外科技術向上のために各施設をネットワークで繋ぎ、3～4ヶ月に1回の定期的なテレビデオカンファレンスを開催している。ノーカットの手術ビデオを供覧しながら、ビデオクリニック形式でディスカッションを行う。画期的な試みであるとともに、今後も継続して行くことで、手術手技の維持・向上に繋がるものと思われる。今回は久留米から聖マリア病院が初めて参加した。
【期日】 2017.01.31	【会場】 佐賀大学（日本）、佐賀県医療センター好生館（日本）、唐津赤十字病院（日本）、織田病院・祐愛会（日本）、高木病院・高邦会（日本）、久留米聖マリア病院（日本）
	
久留米聖マリア病院での会場の様子。	各会場と手術映像を映したモニタ。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示された手術動画。	アノテーションによる手術動画の説明。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
佐賀大学での会場の様子。	モニタに映し出される6地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

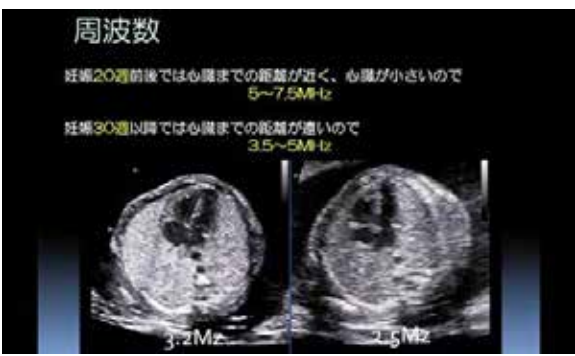
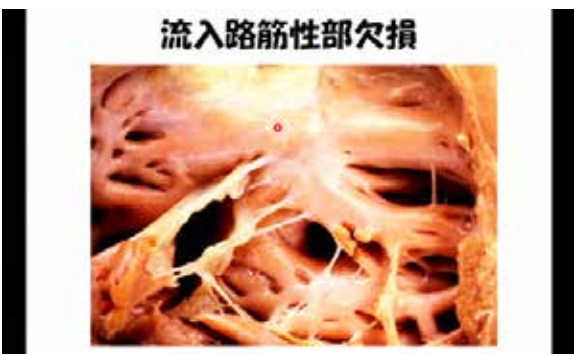
#704 心臓移植検討会

2017.02.01

【イベント名】 心臓移植検討会	【概要】 東京医科歯科大学医学部附属病院に入院中の患者が、九州大学病院で心臓移植を受けたいと希望があり、TV会議システムを用いて緊急心臓移植小委員会を開催した。東京医科歯科大学医学部附属病院の主治医より患者に関するプレゼンテーションがあり、双方でディスカッションを行った。第1回目のカンファレンスであったが技術的な問題もなく大変有意義な会となったため、今後も定期的に開催されることとなった。
【期日】 2017.02.01	
【会場】 九州大学病院（日本）、 東京医科歯科大学（日本）	
	
コメントする九州大学病院のDr. 筒井。	九州大学病院での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
コメントする九州大学病院のDr. 肥後（右）。	東京医科歯科大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#705 第 65 回 神奈川胎児エコー研究会 アドバンス講座

2017.02.04

【イベント名】 第 65 回 神奈川胎児エコー研究会 アドバンス講座	【概要】 重症先天性心疾患の胎児診断率向上を目的とした胎児心エコーアドバンス講座を2日間にわたって開催した。産科医、超音波検査技師、小児科医、助産師など幅広い職種の369人が全国22会場を受講した。慶応大藤原ホールでのメイン会場と全国21の遠隔会場をSINETで双方向に接続した。メイン会場および筑波大、九州大隔会場からの動画を中心とした講演を高品質で配信した。遠隔地の参加者から、地域格差是正に貢献する企画として高い評価を得た。
【期日】 2017.02.04-05	
【会場】 慶応義塾大学、旭川医科大学、北海道大学、弘前大学、岩手医科大学、東北大学、新潟大学、筑波大学、浜松医科大学、名古屋大学、三重大学、滋賀医科大学、京都大学、岡山大学、広島大学、山口大学、徳島大学、愛媛大学、九州大学病院、宮崎大学、鹿児島大学、琉球大学（すべて日本）	
	
慶応義塾大学 藤原洋記念ホールでの会場の様子。	筑波大学での会場の様子。
撮影場所：慶応義塾大学	撮影場所：筑波大学
	
講演スライド。	講演スライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
九州大学会場から発表するDr. 廣瀬。	北海道大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：北海道大学

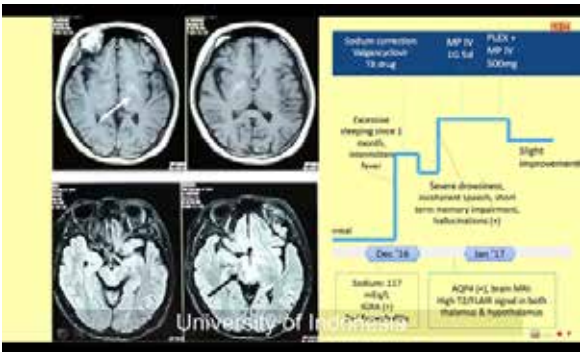
#706 フィリピンとの産婦人科研修報告

2017.02.07

【イベント名】 フィリピンとの産婦人科研修報告	【概要】 今回のテレカンファレンスは、2つの施設の架け橋として開催され、参加者は産婦人科における互いの文化や実務についてさらに知ることができた。音声・映像ともにクリアで、この初回のセッションにより、来月開催予定のイベントが産婦人科の様々な症例や臨床実践ガイドラインについて意見交換するのに最良の場となることが証明された。
【期日】 2017.02.07	
【会場】 セントルークス医療センター ケソン市（フィリピン）、 九州大学病院（日本）	
	
セントルークス医療センターケソン市の様子。	コメントする九州大学病院のDr. 加藤（左）。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
コメントするセントルークス医療センターのDr. Cruz-Javier。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
発表するセントルークス医療センターのDr. Abby（左）。	テレカンファレンスはカジュアルな雰囲気で行われた。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

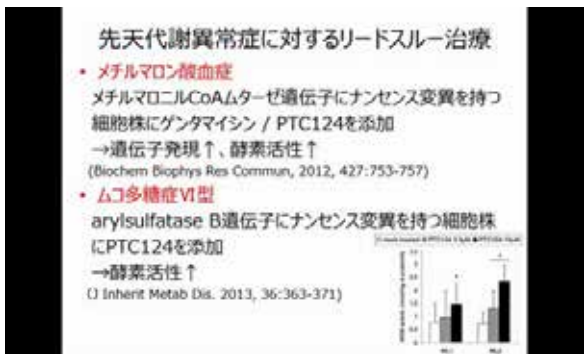
#707 インドネシアとの神経内科カンファレンス

2017.02.07

【イベント名】 インドネシアとの神経内科カンファレンス	【概要】 今回のテレカンファレンスは、九州大学にとって歴史的なものとなった。インドネシアの神経科医を代表して、我が国の神経内科の発展への九州大学の寄与を大いに感謝する。TEMDEC、そしてインドネシア国内の数々の施設におけるすべてのITセンターは、このテレカンファレンスのために素晴らしい仕事をしてくれた。今後もこのイベントを定期的に開催したい。
【期日】 2017.02.07	【会場】 インドネシア大学（インドネシア）、 ブラウィジャヤ大学（インドネシア）、 サムラトランギ大学（インドネシア）、 ガジャ・マダ大学（インドネシア）、 九州大学病院（日本）
	
コメントする九州大学のDr. 吉良。	インドネシア大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：インドネシア大学
	
提示されたCTのスライド。	サムラトランギ大学での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：サムラトランギ大学
	
ガジャ・マダ大学での会場の様子。	モニタに映し出される5地点の様子。
撮影場所：ガジャ・マダ大学	撮影場所：九州大学病院

#708 九州大学母子総合研究リサーチコアカンファレンス

2017.02.07

【イベント名】 九州大学母子総合研究リサーチコアカンファレンス	【概要】 九州大学母子総合研究リサーチコアカンファレンスを開催した。内分泌・代謝・遺伝グループが中心となり先天代謝異常に関する発表を行った。当院で経験した症例を紹介し、先天代謝異常に対する最新の治療戦略を概説した。九州大学病院を中心とした関連施設が参加し、活発な討議が行われた。今回初めての企画であったが技術的にも問題なく、定期的な開催が予定されることとなった。
【期日】 2017.02.07 【会場】 九州大学病院（日本） 福岡市立こども病院（日本） 北九州市立医療センター（日本） 田川市立病院（日本） 小倉医療センター（日本）	 
九州大学病院での会場の様子。	解説する九州大学のDr. 大久保。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
小倉医療センターでの会場の様子。	九州大学病院での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

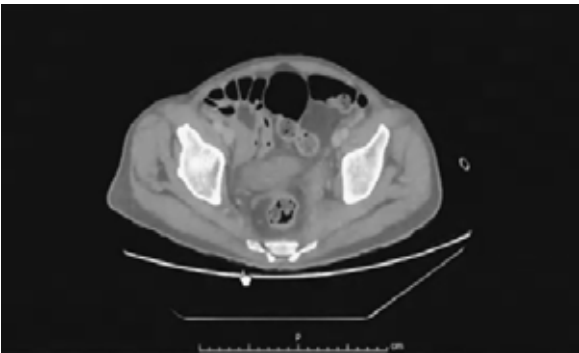
#709 第43回 APAN 会議 テクノロジー

2017.02.13

【イベント名】 第43回 APAN 会議 テクノロジー	【概要】 このセッションではゲーミフィケーションの技術について情報共有し、保健教育への利用の可能性について議論した。また、新しいテレカンファレンスのプラットフォームが遠隔医療の活動に役立つかテストと評価を行った。TEMDECが新しく利用開始した「JoinView」というビデオサーバーを2つの接続施設で用い、動画を共有したりプラットフォームの機能テストを実施した。将来的にはこの動画共有サービスを医療ワーキンググループの活動に利用できるようにしたい。
【期日】 2017.02.13 【会場】 インド ハビタット センター (インド), マラヤ大学 (マレーシア), マレーシア国立大学 (UKM) (マレーシア), 清華大学 (中国), チョーライ病院 (ベトナム), 国立台湾大学 (台湾), 国家実験研究員 (台湾), 肝胆道科学センター (インド), Advanced Science and Technology Institute (フィリピン), グアダハラ大学 (メキシコ), 九州大学病院 (日本), 九州大学病院 技師自宅; 福岡 (日本)	
	プレゼンテーションを行うMr. 北村。
撮影場所: インド ハビタット センター	撮影場所: インド ハビタット センター
	
JoinViewのデモンストレーション。	JoinViewに関するスライド。
撮影場所: インド ハビタット センター	撮影場所: インド ハビタット センター
	
APAN会場のエンジニアたち。	モニタに映し出された11地点。全12地点が接続された。
撮影場所: インド ハビタット センター	撮影場所: インド ハビタット センター

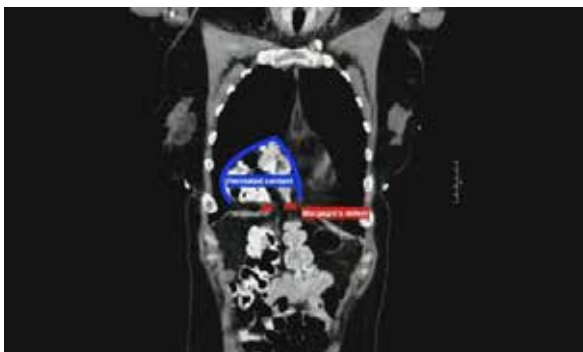
#710 第43回 APAN 会議 JIPMER

2017.02.13

【イベント名】 第43回 APAN 会議 JIPMER	【概要】 第2回のJIPMER医療ワーキンググループセッションを開催することができたのは素晴らしい経験となった。セッションでは、胃腸の低侵襲手術に注目し、良い評価を得ている施設からの質の高い学術的内容は参加者から非常に好評だった。短時間の接続トラブルはあったものの、全体的な技術の質に問題はなかった。皆様のご協力と積極的な参加に感謝したい。
【期日】2017.02.13 【会場】 インド ハビタット センター (インド), ジャワハルラー 医学教育研究大学 (インド), 肝胆道科学センター (インド), ラジブ ガンジー癌研究センター (インド), チェンナイ グローバルホスピタルズ (インド), ケラニヤ大学 (スリランカ), BP コイラ健康科学大学 (ネパール), ネパール癌研究病院 (ネパール), カトマンズモデル病院 (ネパール)	
会場モデレータのDr. Sun ceep (左)とDr. 森山 (右)。	モニタに映し出される9地点の様子。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたCTの映像。	提示された内視鏡手術動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：インド ハビタット センター
	
会を支えるエンジニアたち。	カトマンズモデル病院での会場の様子。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：九州大学病院

#711 第43回 APAN 会議 低侵襲外科

2017.02.14

【イベント名】 第43回 APAN 会議 低侵襲外科	【概要】 MISセッションには10の施設が参加した。このうち2施設はアメリカ合衆国である。90分間で、異なる施設の専門家から5つの興味深い症例が示され議論された。主会場はインドだが、エンジニアチームはH.323を利用しタイのバンコクにあるマヒドン大学シリラ病院からコントロールしていた。バンコクのタイ国立がんセンターのチームがシリラ病院に赴き、セッションに参加した。エンジニアチームの準備のおかげで、セッション中、施設からの動画送信等の技術面でのトラブルは最小限に止められた。ついにテレカンファレンスを成功させることができたことを、このセッションに貢献して下さった全ての施設とエンジニアチームに感謝したい。
【期日】 2017.02.14 【会場】 インド ハビタット センター (インド), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), バジラ病院 (タイ), ラジャビティ病院 (タイ), ラーチャブリー病院 (タイ), ソンクラ大学 (タイ), セントルークス医療センター ケソン市 (フィリピン), カリフォルニア大学サンフランシスコ校医療センター (アメリカ合衆国), パレー病院 (アメリカ合衆国)	
	
マヒドン大学 シリラ病院での会場の様子。	インド ハビタット センターでの会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：インド ハビタット センター
	
提示されたCTの動画。	提示された手術動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
コメントするDr. 森山。	モニタに映し出される9地点。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：九州大学病院

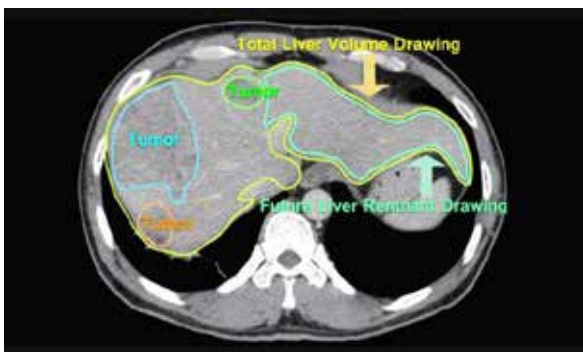
#712 第43回 APAN 会議 内視鏡 (第14回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)

2017.02.14

【イベント名】 第43回 APAN 会議 内視鏡 (第14回 内視鏡クラブ E-カンファレンス)	【概要】 第43回 APAN 会議内視鏡クラブ E-カンファレンスセッションは2017年2月14日、滞りなく実施された。会議には7施設が参加し、3つの症例が示され、移植片対宿主病（GVHD）による食道狭窄症、十二指腸異所性胃粘膜、総胆管嚢腫を伴う膵胆管合流異常、孤立性直腸潰瘍症候群について議論された。ディスカッションは非常に有意義で大きな技術的問題も無かった。
【期日】 2017.02.14	【会場】 インド ハビタット センター（インド）、チュラロンコン大学（タイ）、マレーシアサインズ大学（マレーシア）、マレーシア・イスラム科学大学（USIM）（マレーシア）、チョーライ病院（ベトナム）、九州大学病院（日本）、マラヤ大学（マレーシア）
	
コメントするモデレータのDr. 麻生。	モニタに映し出された7地点の様子。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示された内視鏡動画。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
本セッションチーフエンジニアのMr. Zahir。	マレーシアサインズ大学での会場の様子。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：マレーシアサインズ大学

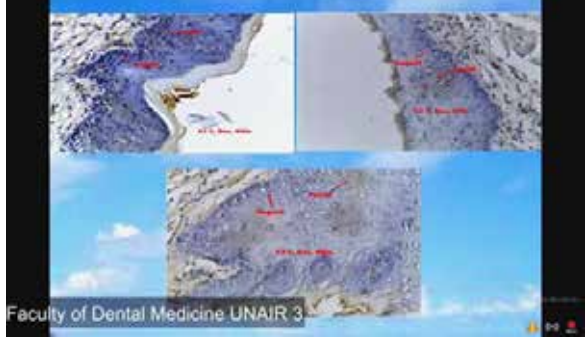
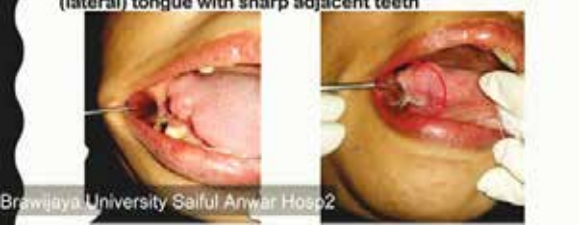
#713 第43回 APAN 会議 肝胆膵

2017.02.15

【イベント名】 第43回 APAN 会議 肝胆膵	【概要】 HPBセッションは低侵襲外科手術分野の知識を共有するものである。各施設の外科医が低侵襲外科手術の動画を用いてプレゼンを行った。この中には開腹及び腹腔鏡による肝臓切除術、胆嚢・膵臓の手術も含まれる。今回の第43回APAN会議HPBセッションでは素晴らしい医学と技術の手腕が披露された。約1か月前から医師とエンジニアによって周到に準備した結果、成功裏に終了することができた。
【期日】 2017.02.15 【会場】 インド ハビタット センター (インド), ソウル大学ブندگان病院 (韓国), 東北大学 (日本), 千葉大学 (日本), 北海道大学 (日本), カトマンズモデル病院 (ネパール), マラヤ大学(マレーシア), サンウェイ・メディカル・センター (マレーシア), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), 国立腎臓・移植センター (フィリピン)	
本セッション主催者のDr. Han (右)。	千葉大学での会場の様子。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：千葉大学
	
提示されたCT画像。	提示された手術映像。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
北海道大学での会場の様子。	モニタに映し出された9地点。全10地点が接続された。
撮影場所：北海道大学	撮影場所：九州大学病院

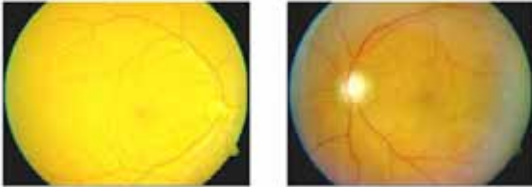
#714 第43回 APAN 会議 歯科

2017.02.15

【イベント名】 第43回 APAN 会議 歯科	【概要】 45,000以上の人々が口腔がんと診断され、8,000以上の 人々が死に至る。口腔がんはコントロール可能だが、早 期発見しないかぎりその効果は無い。人々ががんの予防 としてすべきことを全て実行すればがんは防げるという 研究結果がある。このセッションでは最新の研究と、歯 科医師が重要な役割を担う口腔がん予防のための方法を 模索した。アジアのいくつかの歯科施設で、このことにつ いて活発に議論した。5名が研究と症例を発表し、口腔 がん予防に関する幅広い知識を与えてくれた。
【期日】2017.02.15	
【会場】 インド ハビタット センター (インド), インドネシア 大学 (インドネシア), アイルランガ大学 (インドネシ ア), ブラウィジャヤ大学 (インドネシア), ハン トゥア スラバヤ 大学 (インドネシア), 鹿児島大学 (日本), 東 北大学 (日本), 国立台湾大学 (台湾)	
本セッション主催者のDr. Aqsa.	インド ハビタット センターでの会場の様子。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：インド ハビタット センター
	CASE REPORT EXAMINATION A solitary ulcerated nodular growth on the right border (lateral) tongue with sharp adjacent teeth 
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
アイルランガ大学での会場の様子。	ハン トゥア スラバヤ 大学での会場の様子。
撮影場所：アイルランガ大学	撮影場所：ハン トゥア スラバヤ大学

#715 第43回 APAN 会議 眼科 1

2017.02.15

【イベント名】 第43回 APAN 会議 眼科 1	【概要】 第43回APAN会議のセッションのうちの一つ、眼科1は2017年2月15日にインド・インドネシア・ネパール・ベトナム・フィリピンから8施設を接続して開催された。フィリピンの退役軍人記念医療センターは国内ネットワークではiGov、海外はPREGINET を利用し、DICT Vidyo サーバーでセッションを行った。ブドウ膜炎が議論の焦点となった。全体的にリアルタイムで高解像度の動画とクリアな音声を得られたが質疑応答の際、不定期で音声のタイムラグが発生した。
【期日】 2017.02.15	【会場】 インド ハビタット センター (インド), 退役軍人記念医療センター (フィリピン), ベトナム国立眼科研究所 (ベトナム), フェ中央病院 (ベトナム), ブラウイジャヤ大学 (インドネシア), ティルガンガ眼科研究所 (ネパール), ドゥリケル病院 (ネパール), パタン健康科学専門学校 (ネパール)
	
コメントするDr. Tuan。	コメントするDr. Ocampo。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
フェ中央病院での会場の様子。	モニタに映し出される8地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#716 第 43 回 APAN 会議 地域医療

2017.02.16

【イベント名】 第 43 回 APAN 会議 地域医療	【概要】 第 2 回の地域医療セッションは非常に素晴らしいものとなった。幅広い地域の参加者から、このセッションへの関心の高さがうかがえた。今回はネパールからより多くの人々と施設が参加した。映像・音声の質は問題なく、進行もスムーズだった。参加者同士の横のつながりができたことが大きな収穫である。今後もAPAN会議でこのセッションを続けることを切望する。
【期日】 2017.02.16	
【会場】 インド ハビタット センター (インド), カトマンズモデル病院 (ネパール), ガリレオコントロールセンター (DLR Gfr) (ドイツ), パタン健康科学専門学校 (ネパール), ドゥリケル病院 (ネパール), アテネオ・デ・マニラ大学 (フィリピン), チュラロンコン大学 (タイ), プラウィジャヤ大学 (インドネシア), サンジャイ ガンジー医科大学大学院 (インド)	
	
コメントするMr. Narayan Dhital。	コメントするカトマンズモデル病院 のDr. Saroj Dhital。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：カトマンズモデル病院
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
パタン健康科学専門学校での会場の様子。	ドゥリケル病院での会場の様子。
撮影場所：パタン健康科学専門学校	撮影場所：ドゥリケル病院

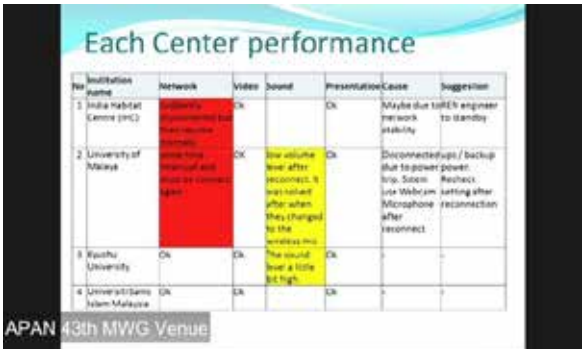
#717 第43回 APAN 会議 眼科 2

2017.02.16

【イベント名】 第43回 APAN 会議 眼科 2	【概要】 遠隔眼科診断プログラムの様々な状況や技術的な詳細について、はっきりと分かった成功例と失敗例を併せて議論した。遠隔診断の法的な観点、および手術室からの手術のライブ中継（外科手術の情報科学）についても議論した。音声・映像の質も良く、セッションはスムーズに進んだ。この眼科2のセッションを複数の人々がストリーミング視聴した。
【期日】 2017.02.16	
【会場】 インド ハビタット センター (インド), スリ ラーマ チャンドラ大学 (インド), サンジャイ ガンジー医科学 大学院 (インド), サンカーラ・ネスララヤ病院 (インド), スリー チトラ ティルナル医科学技術大学 (インド)	会場モデレータのDr. Saroj K Mishra。
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：インド ハビタット センター
	
提示されたスライド。	提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
サンカーラ・ネスララヤ病院での会場の様子。	モニタに映し出される5地点の様子。
撮影場所：サンカーラ・ネスララヤ病院	撮影場所：九州大学病院

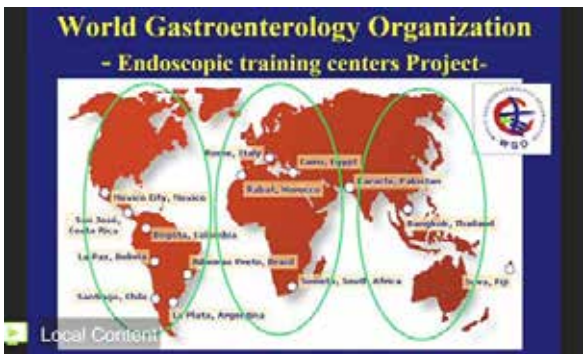
#718 第43回 APAN 会議 エンジニアワークショップ

2017.02.16

【イベント名】 第 43 回 APAN 会議 エンジニアワークショップ	【概要】 本ワークショップは APAN 遠隔医療トレーニングの締めとして、APAN の最終日に開催している。今回は 2 日間のプログラムで 1 日目に新規接続施設の紹介、2 日目に各セッションのチーフエンジニアからテクニカルレポートを行った。今回のトレーニングでは、研修者と指導者のグループ分けやグループごとの担当割りなど、新しい試みをし、研修者がより積極的にセッションの技術支援にあたることができ、より大きな学びを得たと思われる。																																			
【期日】 2017.02.16																																				
【会場】 インド ハビタット センター (インド), パタン健康科学専門学校 (ネパール), ティルガンガ眼科研究所 (ネパール), トリプバン大学 医学部 (ネパール), ネパール教育研究ネットワーク (ネパール), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), チュラロンコン大学 (タイ), ソウル大学ブンダン病院 (韓国), Advanced Science and Technology Institute (フィリピン), インドネシア大学 (インドネシア), 九州大学病院 (日本)																																				
																																				
コメントするチーフエンジニアのMr. Zahir。	モニタに映し出された 7 地点。全 11 地点が接続された。																																			
撮影場所：インド ハビタット センター	撮影場所：九州大学病院																																			
	 <table><tr><th>No</th><th>Institution Name</th><th>Network</th><th>Video</th><th>Sound</th><th>Presentation/Cause</th><th>Suggestion</th></tr><tr><td>1</td><td>India Habitat Centre (MCI)</td><td>Internet disconnected for maintenance (Planned)</td><td>OK</td><td>OK</td><td>OK</td><td>Maybe due to tech engineer network stability</td></tr><tr><td>2</td><td>University of Malaya</td><td>Power line disconnected and must be connected again</td><td>OK</td><td>OK</td><td>Low volume level after reconnect, it was solved after when they changed to the wireless mic</td><td>Disconnecting / backup due to power power trip. Soon Refresh into Webinar setting after reconnection after reconnect</td></tr><tr><td>3</td><td>Kyushu University</td><td>OK</td><td>OK</td><td>OK</td><td>OK</td><td>The sound level a little bit high</td></tr><tr><td>4</td><td>Universiti Islam Malaysia</td><td>OK</td><td>OK</td><td>OK</td><td>OK</td><td></td></tr></table> APAN 43th MWG Venue	No	Institution Name	Network	Video	Sound	Presentation/Cause	Suggestion	1	India Habitat Centre (MCI)	Internet disconnected for maintenance (Planned)	OK	OK	OK	Maybe due to tech engineer network stability	2	University of Malaya	Power line disconnected and must be connected again	OK	OK	Low volume level after reconnect, it was solved after when they changed to the wireless mic	Disconnecting / backup due to power power trip. Soon Refresh into Webinar setting after reconnection after reconnect	3	Kyushu University	OK	OK	OK	OK	The sound level a little bit high	4	Universiti Islam Malaysia	OK	OK	OK	OK	
No	Institution Name	Network	Video	Sound	Presentation/Cause	Suggestion																														
1	India Habitat Centre (MCI)	Internet disconnected for maintenance (Planned)	OK	OK	OK	Maybe due to tech engineer network stability																														
2	University of Malaya	Power line disconnected and must be connected again	OK	OK	Low volume level after reconnect, it was solved after when they changed to the wireless mic	Disconnecting / backup due to power power trip. Soon Refresh into Webinar setting after reconnection after reconnect																														
3	Kyushu University	OK	OK	OK	OK	The sound level a little bit high																														
4	Universiti Islam Malaysia	OK	OK	OK	OK																															
トリプバン大学より提示されたスライド。	各施設の接続状況を示すスライド。																																			
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院																																			
																																				
九州大学病院での会場の様子。	ワークショップの参加者たち。																																			
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：インド ハビタット センター																																			

#719 チリとの内視鏡、技術研修報告会

2017.02.21

【イベント名】 チリとの内視鏡、技術研修報告会	【概要】 チリ・コロンビア・コスタリカ・日本との同時セッションを自分自身でコントロールするのが初めてだったので、私にとってこの機会が重要な挑戦だった。上手く進んだのだが、ストリーミングや参加者とのやり取り、セッション最初と最後の挨拶を向上させ、練習を重ねるべきであり、これらは実際に経験を積まなければならない。最後になったが、今回のイベントはとても満足の行くものだった。ありがとうございました。
【期日】 2017.02.21	
【会場】 九州大学病院（日本）、 チリ・カトリック大学（チリ）、 アレマナ病院（チリ）、 コスタ・リカ大学（コスタリカ）、 カリ・ザビエル大学（コロンビア）	
	モニタに映し出される5地点の様子。
報告を行うMr. Francisco (左)とDr. Luis (右)。	撮影場所：九州大学病院
	
Mr. Franciscoより提示されたスライド。	Dr. Luisより提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
Dr. 清水より提示されたスライド。	九州大学病院での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院

#720 ブラジルとの内視鏡、技術研修報告会

2017.02.22

【イベント名】 ブラジルとの内視鏡、技術研修報告会	【概要】 このカンファレンスは福岡での技術者研修の最後を飾るものだ。ブラジリアパーゼ病院との接続に問題があったが、全体的には上手く進み、音声・映像ともに良質なプレゼンテーションができた。これは非常に貴重な体験であり、新しい知識と技術を身につけることができた。 TEMDECチームの皆さんへそのホスピタリティと専門知識の共有に、そして、Dr. 清水へ招待いただき機会を与えてくれたことに感謝したい。
【期日】 2017.02.22	
【会場】 ブラジル癌研究所（ブラジル）、 九州大学病院（日本）、 コスタ・リカ大学（コスタリカ）	
	
報告を行うMr. Carlos。	モニタに映し出される3地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
Mr. Carlosより提示されたスライド。	Dr. Julianaより提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
ブラジル癌研究所での会場の様子。	九州大学病院での会場の様子。
撮影場所：ブラジル癌研究所	撮影場所：九州大学病院

#721 メキシコとの内視鏡、技術研修報告会

2017.02.22

【イベント名】 メキシコとの内視鏡、技術研修報告会	【概要】 セッションにはコスタリカ、メキシコから4施設が参加しさらに興味深いものとなった。セッション中、影響がない程度の音やプレゼンテーションの遅延などの細かい難点があった。参加者の数（医師2名、エンジニア3名）により、セッションの進行はかなり遅れたが、面白いプレゼンテーションと議論が交わされ、会は大いに盛り上がった。
【期日】 2017.02.22	
【会場】 九州大学病院（日本）、 メキシコ国立医学・栄養センター（メキシコ）、 メキシコ癌研究所(INCan)（メキシコ）、 コスタ・リカ大学（コスタリカ）	
	
報告を行うDr. Guido。	モニタに映し出される4地点の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
Dr. Guidoより提示されたスライド。	Ms. Angelesより提示されたスライド。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
	
報告を行うMs. Angeles。	メキシコ癌研究所での会場の様子。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：メキシコ癌研究所